Housetec
Living with ideas

システムキッチン（ベースキャビネット）
取付・設置説明書

TRURIO
EXCELIA Lovee
EXCELIA・W

もくじ

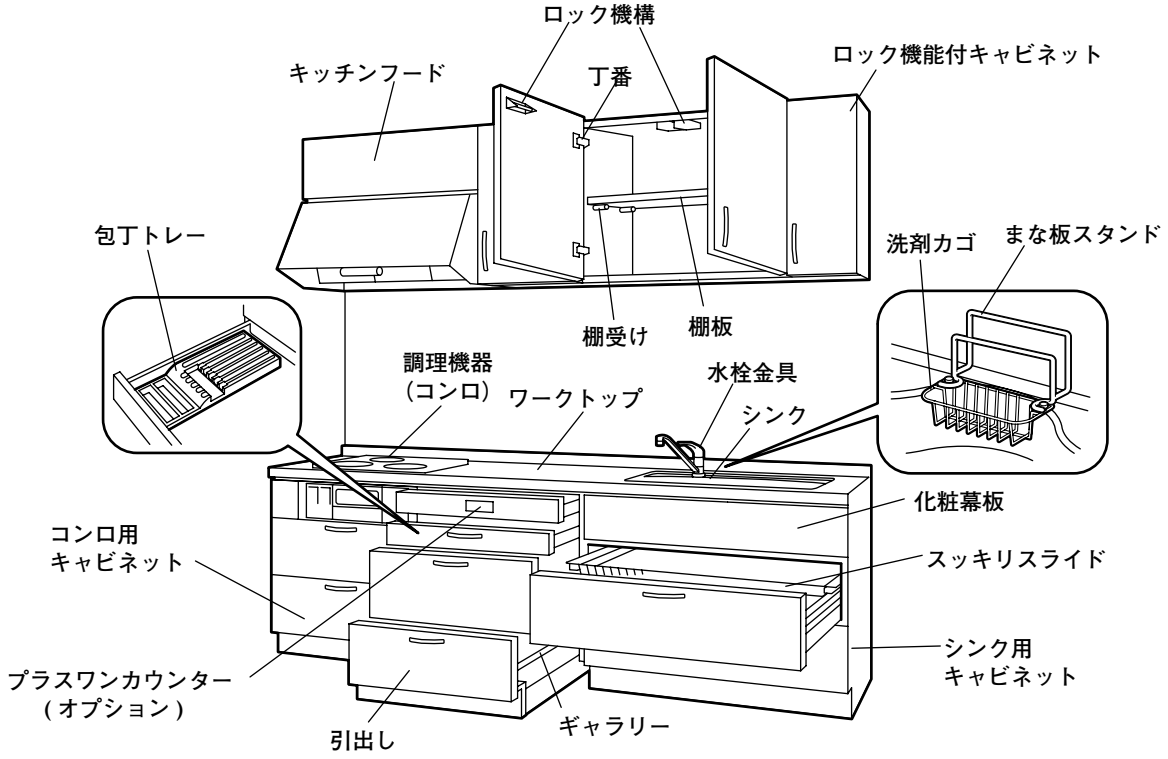
1．各部の名称	
トゥルリオシリーズ（フットスペース収納タイプ）	2
トゥルリオシリーズ（サポート収納タイプ）	2
トゥルリオシリーズ（ノーマルタイプ）	2
エクセリア Lovee・WS シリーズ（スライド収納タイプ）	3
エクセリア Lovee・WS シリーズ（ノーマルタイプ）	3
エクセリア Lovee・WS シリーズ（ワイドカウンタータイプ）	3
2．安全上のご注意	4～5
3．取付・設置上のお願い	5
4．工具及び付属部品の確認	6
5．取付・設置手順	
設置前の準備と確認	7
商品の設置手順	8
ダンパーの調整方法	19
ダンパーの取外し方法・取付方法	19
扉・引出しの調整方法	20
スリムスライドキャビネット前板調整方法（エクセリア Lovee・WS）	29
機器類の設置・ガス・水道・電気工事	30
6．仕上げ	30
7．点検	32
8．完了後の処置	32
9．残材処理	32

取付・設置をされる方へのお願い

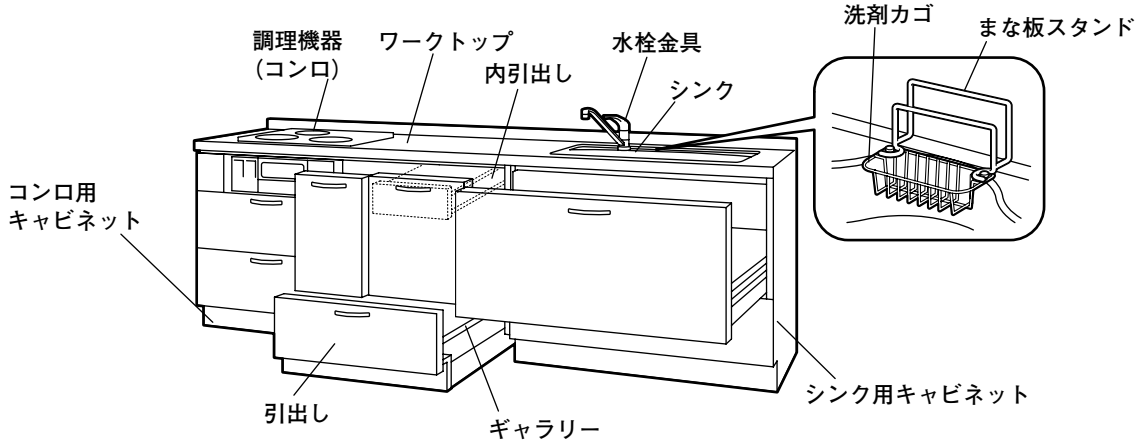
- 取付・設置をされる方の安全と使用者の安全確保のため、この取付・設置説明書をよくお読みになり、安全で正しい設置を行ってください。
- 本説明書はベースキャビネットのものです。その他のキャビネットはそれぞれに添付する取付・設置説明書をご覧いただき、正しい設置を行ってください。
- この取付・設置説明書に記載されていない方法で設置され、それが原因で故障等を生じた場合は、商品の保証を致しかねますのでご注意ください。
- 設置完了後、各部の点検を行い、異常のないことを確かめてください。

1．各部の名称

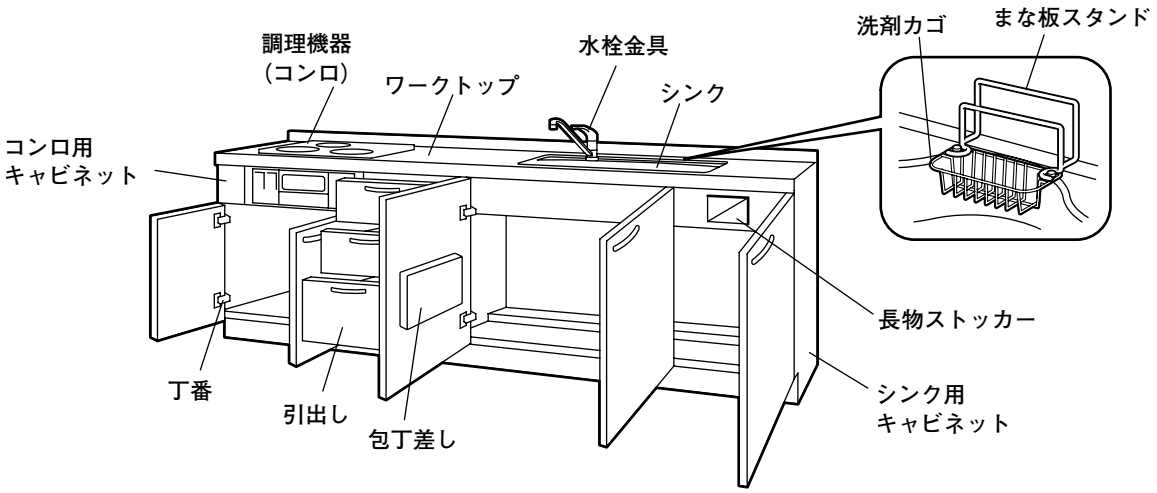
トゥルリオシリーズ（フットスペース収納タイプ）



トゥルリオシリーズ（サポート収納タイプ）

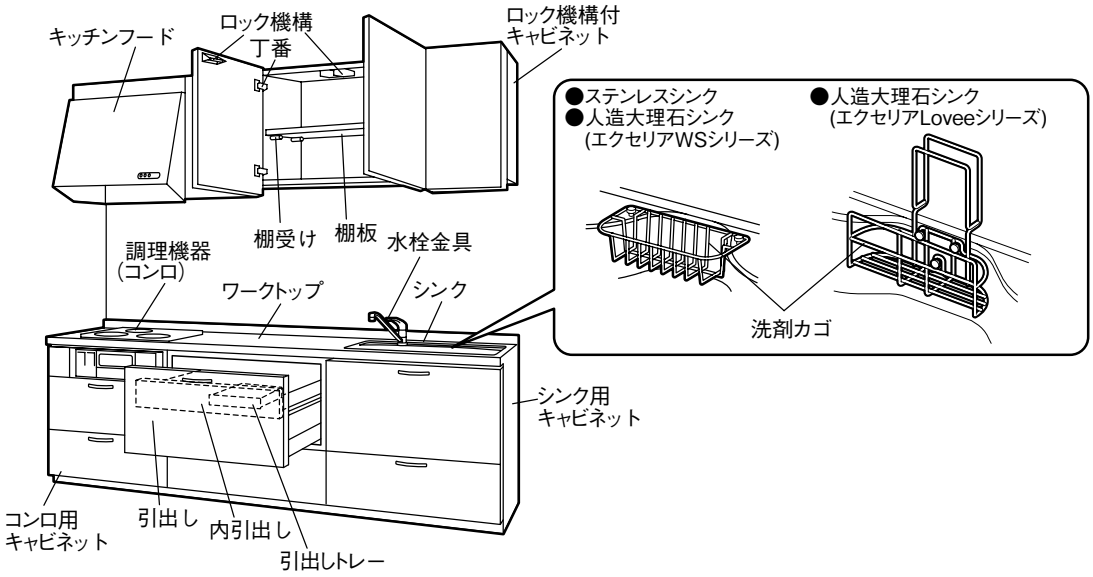


トゥルリオシリーズ（ノーマルタイプ）

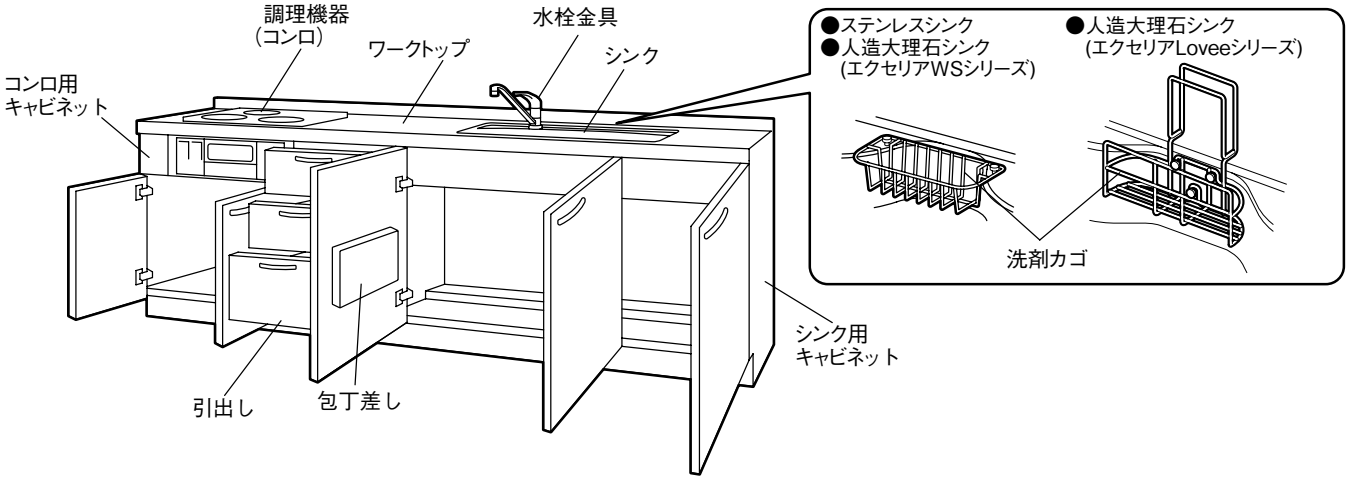


1．各部の名称（続き）

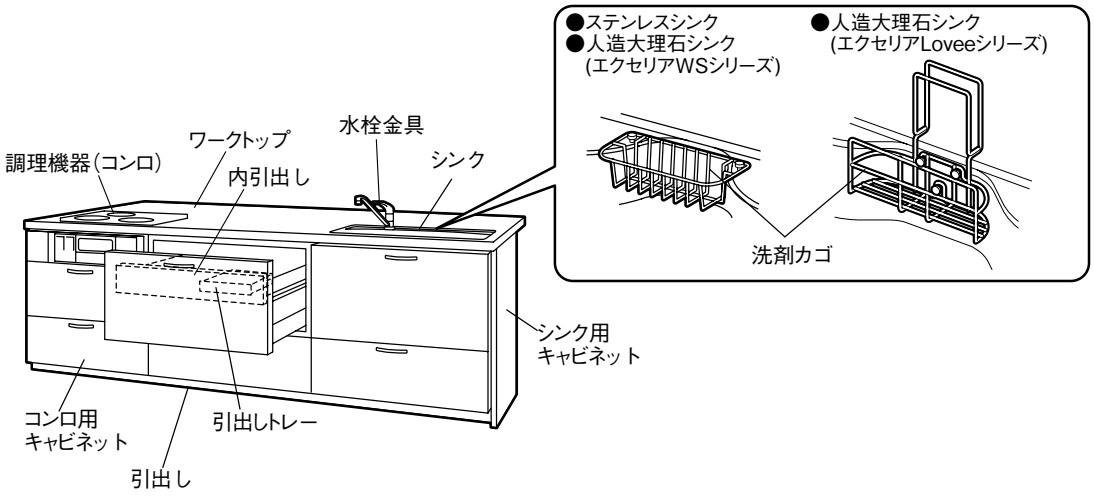
エクセリア Lovee・WS シリーズ（スライド収納タイプ）



エクセリア Lovee・WS シリーズ（ノーマルタイプ）



エクセリア Lovee・WS シリーズ（ワイドカウンタータイプ）



2．安全上のご注意

●取付・設置の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく設置してください。
●表示内容を無視して誤った設置をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」をいう。
⚠ 注意	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。

● お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し、説明しています。

	このような図記号は、製品の取扱いにおいて、その行為を禁止する図記号です。
	このような図記号は、製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。

⚠ 警　告

ステンレス製ワークトップやシンクを取り扱うときは必ず保護手袋をする。

切断面にさわると、けがをするおそれがあります。

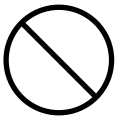
組み込まれる電気機器、換気フード・水栓金具等については、それぞれの取付・設置説明書および製品本体の表示事項を守り、正しく設置する。

思わぬ事故や故障の原因になることがあります。

電気工事・ガス工事・水道工事は、関連する法令、規定にしたがって、必ず「有資格者」が行う。

火災・感電・ガス漏れ・水漏れの原因になることがあります。

製品固定ネジを空転するまで無理に締め込まない。



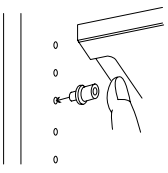
製品が倒れたり落下して、けがをするおそれがあります。

製品は水平で平滑な床面壁面にしっかりと固定する。

製品が倒れて、けがをするおそれがあります。

⚠ 注　意

棚板を設置するときは、棚受を隙間のないように根元まで確実に差し込む。



棚板がはずれ、収納物が落下して、けがをするおそれがあります。

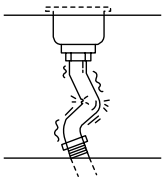
2．安全上のご注意（続き）

⚠ 注　意

防臭キャップ・排水器具・排水ホースの取付け及び給排水管の接続部分のシールは確実に行う。

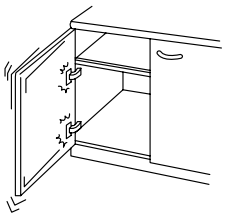
水が漏れたり、湿気が上がり床が腐るおそれがあります。

排水ホースはU字型に曲げたり、折り曲げて取付けない。



排水能力が低下して、シンクから水があふれ、床を汚すおそれがあります。

取付・設置完了後は扉のがたつき、丁番のゆるみがないことを必ず確認する。



使用中に扉が落下して、けがをするおそれがあります。

取付・設置に使われる溶剤・その他薬品類は、それぞれの注意表示にしたがって、正しく使う。

誤った使い方をすると、人体に影響が出たり、使用部材の損傷や劣化の原因になります。

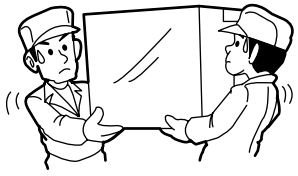
絶対に分解したり、修理・改造したりしない。

落下して、けがの原因になることがあります。

3．取付・設置上のお願い

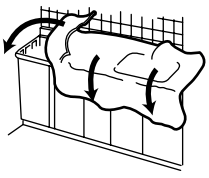
お　願　い

運搬中ぶつけないように注意してください。
また運搬は２人以上で行ってください。



製品および周辺設備が破損したり傷がつき、使用できなくなるおそれがあります。

取付・設置中はワークトップにおおいをし、製品を保護してください。



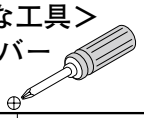
くぎやネジ類が落ちてきた場合、表面に傷がつくおそれがあります。

清掃時には台所用中性洗剤を使用してください。

その他の洗剤及びベンジン・シンナー・ガソリン・みがき粉等の溶剤を使用すると、製品の変色、変質の原因になります。

4．工具及び付属部品の確認

＜取付・設置に必要な工具＞

● プラスドライバー 

● 充電ドライバー（電気）

＜付属部品＞

● ワークトップに下記の部品が梱包されています。不足品のないことをご確認ください。

同梱先	付属部品	仕様	員数		エクセリアLoveeシリーズ			WSシリーズ	トゥルリオシリーズ	
			I・L型	ワイドカウンター	U・Nシンク	Q・Tシンク	人造大理石シンク	Qシンク・Tシンク 人造大理石シンク	Gシンク	人造大理石シンク
ワークトップ	ストレーナー部組品	−	1個	1個	●	●	●	●	●	●
	排水ホース	−	1個	1個	●	●	●	●	●	●
	防臭キャップ	−	1個	1個	●	●	●	●	●	●
	ワークトップ固定ネジ	トラスタッピンネジ：φ3.5×10	50本	66本	●	●	●	●	●	●
	戸当り前板固定ネジ	トラスタッピンネジ：φ3.5×16	5本	5本	●	●	●	●	●	●
	キャビネット連結ネジ	コーススレッド：φ3.8×28	12本	30本	●	●	●	●	●	●
	連結ワッシャー	−	12個	30個	●	●	●	●	●	●
	化粧キャップ	φ16.5	12個	30個	●	●	●	●	●	●
	スペーサー（レベル調整用）	ラワン合板：t2.5×30×50	5枚	10枚	●	●	●	●	●	●
	洗剤カゴ	−	1個	1個	●	●	●	●	●	●
	まな板スタンド	−	1個	—	−	−	（一体型）	−	●	（一体型）
	排水トラップ（Sトラップ）	−	1個	1個	●	●	●	−	●	−
	エルボ管	−	1個	1個	●	●	●	−	●	●
	壁固定金具	−	−	1個	●	●	●	●	−	−
	接着剤セット	各色別	1式	—	人造大理石トップ L形専用付属部品 ※詳しくは人造大理石トップの取付・設置説明書を参照ください。					
	接続金具セット	−	1式	—						
	耐水ペーパー	#240, #400, #800	計3枚	—						
	ナイロンタワシ	#1000	1枚	—						
	接着剤用パレット	塗装合板：t2.5×150×150	1枚	—						
	アルコール	50 mℓ	1個	—						
	マスキングテープ	9m	1個	—						
フットスペース収納タイプ	キャビネット固定ネジ	サラタッピンネジφ3.5X40	—	—	シンクキャビ：４本 コンロキャビ：４本 調理キャビ　：４本					
	連結ワッシャー	—	—	—	シンクキャビ：４個 コンロキャビ：４個 調理キャビ　：４個					
	化粧キャップ	—	—	—	シンクキャビ：４個 コンロキャビ：４個 調理キャビ　：４個					
ノーマルタイプ スライド収納タイプ	L金具 25×25	—	—	—	シンクキャビ：２個 コンロキャビ：２個 調理キャビ　：２個					
	キャビネット固定ネジ	コーススレッドφ3.8X38 トラスタッピンネジφ3.5×16 コーススレッドφ4.2X65	—	—	シンクキャビ：コーススレッドφ3.8×28：２本、トラスタッピンネジφ3.5×16：４本、コーススレッドφ4.2×6.5：２本 コンロキャビ：コーススレッドφ3.8×28：２本、トラスタッピンネジφ3.5×16：４本 調理キャビ　：コーススレッドφ3.8×28：２本、トラスタッピンネジφ3.5×16：４本					
	連結ワッシャー	—	—	—	シンクキャビ：２個					
	コマ（木）	18×40-100	—	—	シンクキャビ：２個					

5．取付・設置手順

＜取付・設置手順＞

1．設置前の準備と確認 ---------- Ｐ７

↓

2．商品の設置手順 ---------- Ｐ８～１８

↓

3．ダンパーの調整方法 ---------- Ｐ１９

↓

4．ダンパーの取外し方法・取付方法 ---------- Ｐ１９

↓

5．扉・引出しの調整方法（Ｂ・Ｃタイプ） ---------- Ｐ２０～２９

↓

6．機器類の設置・ガス・水道・電気工事 ---------- Ｐ３０

↓

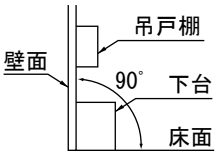
仕上げ　(1) ワークトップと壁面間のシール ---------- Ｐ３０～３２
　　(2) 清掃
　　(3) コーキング塗布場所について
　　(4) 洗剤カゴ、まな板スタンドの取付
　　(5) 包丁トレーの取付
点検　(1) 安全点検
　　(2) 組込機器の試運転
完成後の処置　(1) 商品の養生について
　　(2) 取扱説明書の保管・引き渡し方法
残材処理　(1) 梱包材その他残材の処置

5．取付・設置手順（続き）

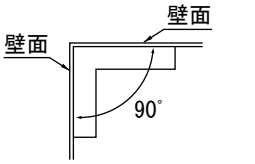
1．設置前の準備と確認

（1）床面・壁面の仕上げの確認及び強度確認

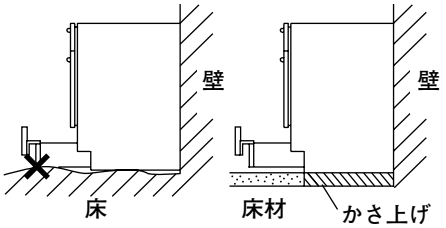
- 製品搬入前に床面を仕上げておいてください。
- 床面に対して壁面を垂直に仕上げてください。
- 壁面コーナー部は直角に仕上げてください。
- 床面は製品の荷重に耐えられ、水平で平滑に仕上げてください。
- フットスペース収納タイプは引出しが床面近くにありますので、床面は水平で平滑に仕上げ、不陸には十分注意してください。
  また、キャビネット設置後に床仕上げを行う場合は、あらかじめ床材の厚み分キャビネットをかさ上げして設置してください。
- プッシュオープン引出しタイプは、床面が水平でない場合、引出しが十分に出ないおそれがあります。



壁面の垂直度



壁面コーナーの直角度



⚠ 注　意

●設置する床面の木クズ、ゴミは取り除く。

床面が水平でなかったり異物があると、扉の段違いを生ずるおそれがあります。

●製品は、水平で平滑な床面壁面にしっかりと固定する。

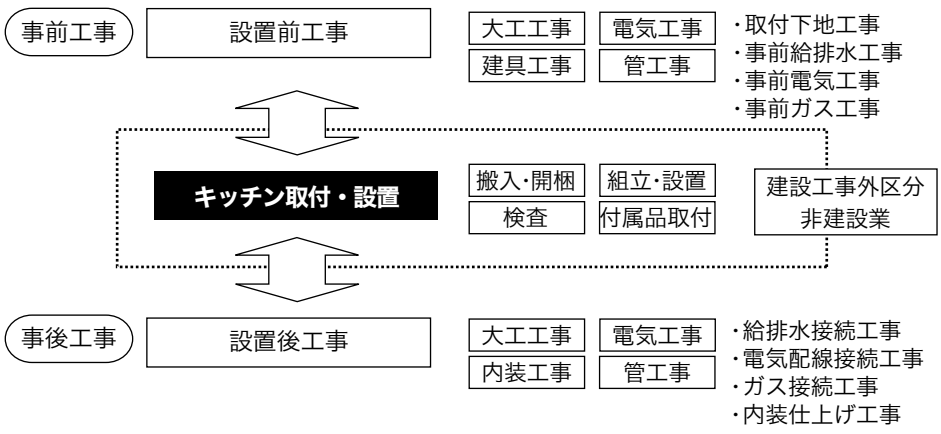
製品が倒れて、けがをするおそれがあります。
また、扉の段違いや引出しの不ぞろいを生ずるおそれがあります。

工事区分

⚠ 警　告

◎本説明書は､システムキッチンの本体取付･設置と関連工事（建設工事）である大工工事、電気工事、ガス配管工事、管工事（給排水）、建具工事などと区別して説明しています。
建設工事は関連する法令・規定に従って、法的有資格者による工事が必要になります。
流通業者様（販売店様など）からの発注で下請けとして「本体の取付･設置」を行う場合は、建設工事部分と「システムキッチン本体取付・設置」を区別して行ってください。

■システムキッチンの取付・設置とユニット工事区分

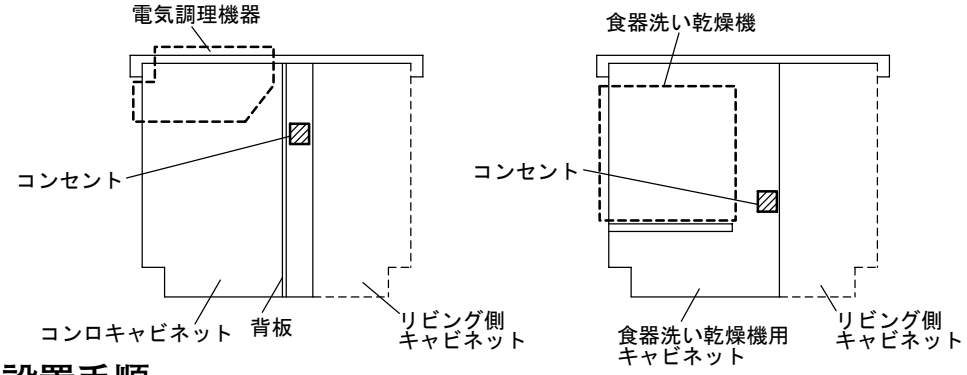


5．取付・設置手順（続き）

（2）給水・給湯・排水口・ガス配管・電気配線・排気口の確認

● 給水・給湯・排水口・ガス配管・電気配線・排気口位置は別途取付・設置図を参照して、建て屋工事の段取りに合わせて工事依頼してください。

● 対面型のプランはコンセントを取付ける壁面がありませんので、図のようにキャビネットの側板にコンセントを取付けてください。取付けの高さはキッチン取付・設置図に準じてください。



2．商品の設置手順

（1）キャビネットの配置

① 設置する床面の木くず、ゴミを取り除いてからキャビネットを並べます。
Ｌ型配置の場合は壁面コーナー側から並べます。壁面コーナー部にコーナー用カウンターユニットが有る場合はコーナー用カウンターユニットを始めに並べてください。

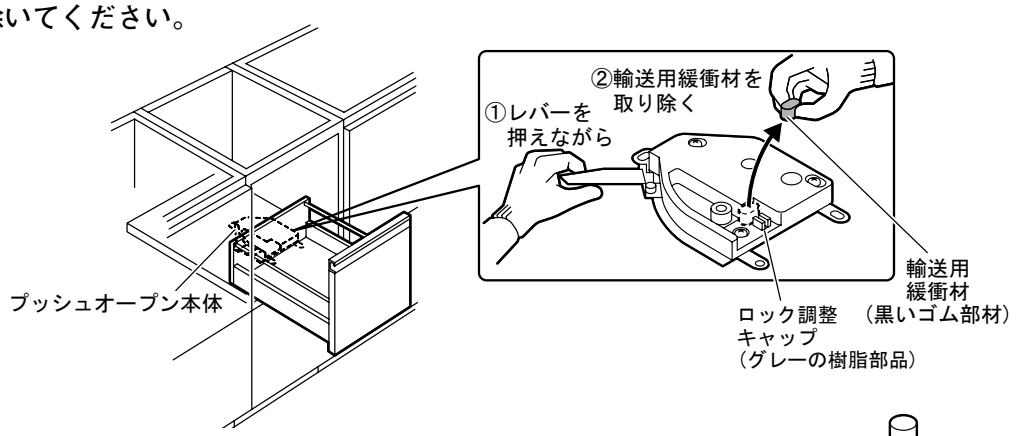
② ビルトイン食器洗い乾燥機・乾燥機・オーブン等が有る場合はそれらの設置寸法を空けてキャビネットを並べます。

③ 水平器を使用してキャビネットの水平が出ているか確認してください。
水平が出ていない場合はキャビネットと床の間に付属のスペーサー等を入れて水平を出します。

（2）プッシュオープン引出し機能の確認

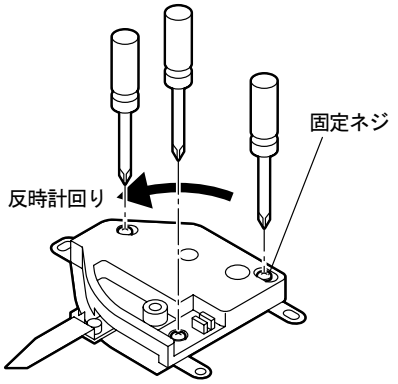
●プッシュオープン引出しキャビネットがある場合は、キャビネットを配置した状態で、キャビネットの取付けおよびワークトップの取付け前に、プッシュオープン機能が正常に作動するか確認してください。

① プッシュオープン引出しを開け、プッシュオープン本体に付いている輸送用緩衝材（黒いゴム部材）を取り除いてください。



② 引出しを一度閉めてから、トッテを引いて引出しを引出してください。プッシュオープン本体のレバーが㉗ページ図ー2の位置（チャージされている状態）にあることを確認します。

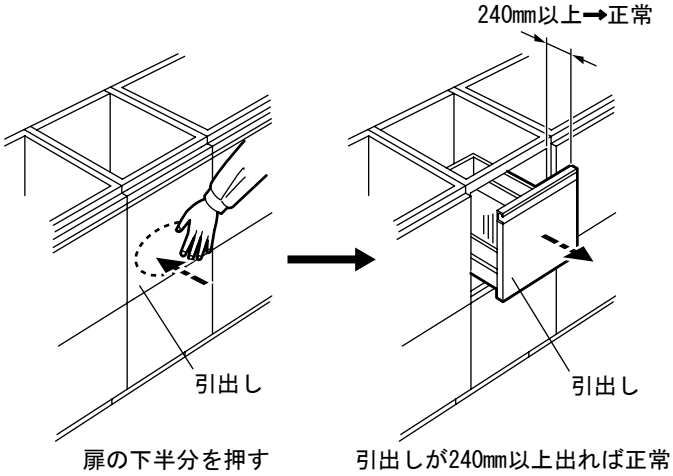
③ ②で引出しを閉める際に大きな金属音がし、レバーが㉗ページ図ー１の位置にある場合は、プッシュオープン本体の固定ネジを３ヶ所ゆるめて、プッシュオープン本体を反時計回り方向にずらしてください。調整後、ゆるめたネジをしっかりと締め付けてください。



5．取付・設置手順（続き）

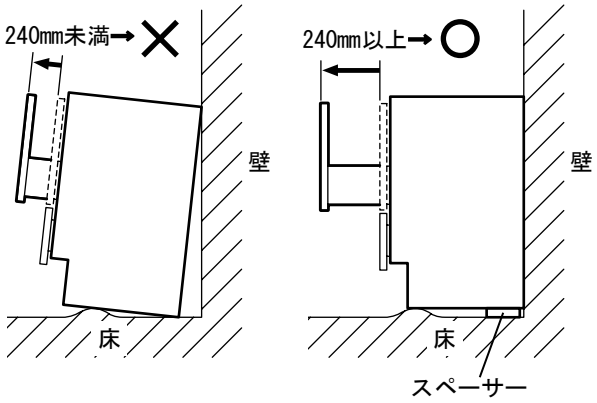
（2）プッシュオープン引出し機能の確認（続き）

④ プッシュオープン引出しを一度閉め、扉の下半分を押してください。
プッシュオープン機構が働き、引出しが 240m 以上出てくれば正常です。



⑤ 引出しの出代が 240mm 未満の場合、キャビネットが壁側に傾いている可能性があります。
キャビネット背面側と床の間に付属のスペーサーを入れて水平を出し、手順④の要領で引出しの出代が 240mm 以上になるようにしてください。

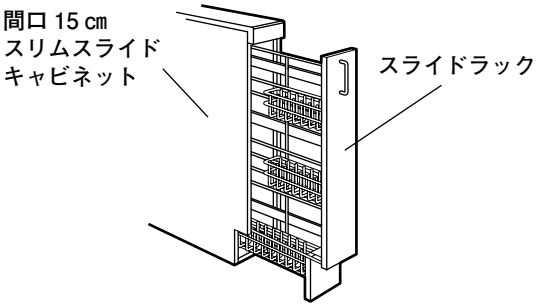
⑥ キャビネットを固定した後、ワークトップを取付ける前にも手順④の要領で引出しの出代が 240mm 以上あることを確認してください。



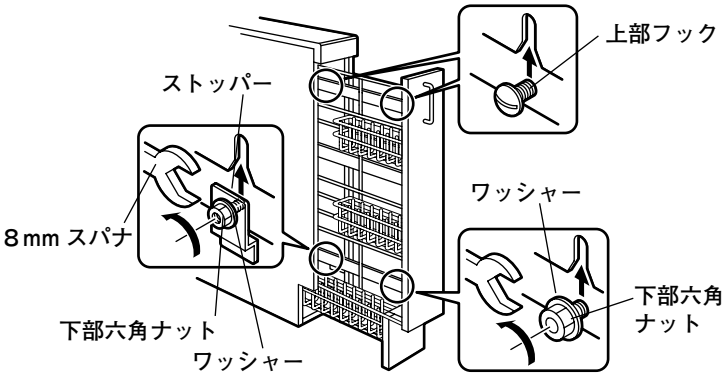
（3）スリムスライドキャビネットへのスライドラックの取付け・取外し方

① トゥルリオシリーズの場合

●スライドラックを下記手順に従って取り外してから設置してください。
設置完了後、逆の手順でスライドラックを取付けてください。



●スライドラックの取外し方
スライドラックとレールを固定している下部六角ナット（２ヶ所）をゆるめスライドラック本体を上に持ち上げて取り外してください。
※上部フック（２ヶ所）はゆるめないでください。

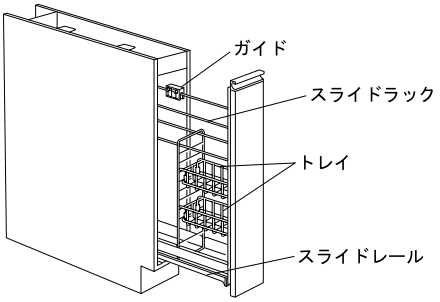


5．取付・設置手順（続き）

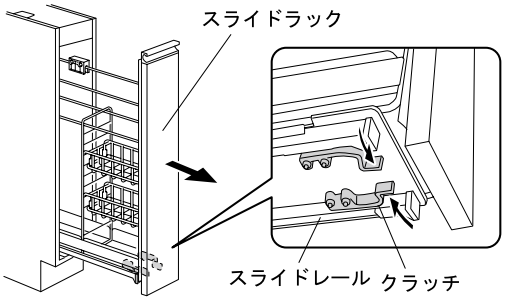
（3）スリムスライドキャビネットへのスライドラックの取付け・取外し方（続き）

② エクセリアLovee・WSシリーズの場合

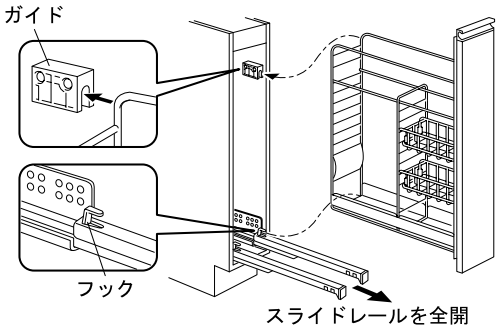
●スライドラックを下記手順に従って取り外してから設置してください。
設置完了後、逆の手順でスライドラックを取付けてください。



●スライドラックの取外し方
スライドラックの下前方のクラッチを指で摘んでスライドラック本体を上に持ち上げて取り外してください。

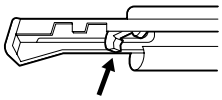


●スライドラックの取付け方
スライドレールを全開にし、スライドラックの上端をガイドに通しながらラック後端部をレールのフックに押し当ててください。その後、「取外し方」の逆の手順でスライドラックを取付けてください。



（注） 左側レール手前にクローザーが付いています。
クローザーの位置が奥側にあることを確認してからカゴを取付けてください。

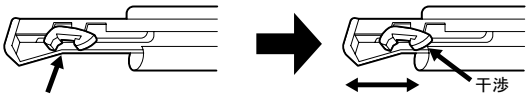
正常な位置



クローザーが奥側にある

クローザーの位置が手前にある場合は、指で奥側にスライドさせてください。

異常な位置



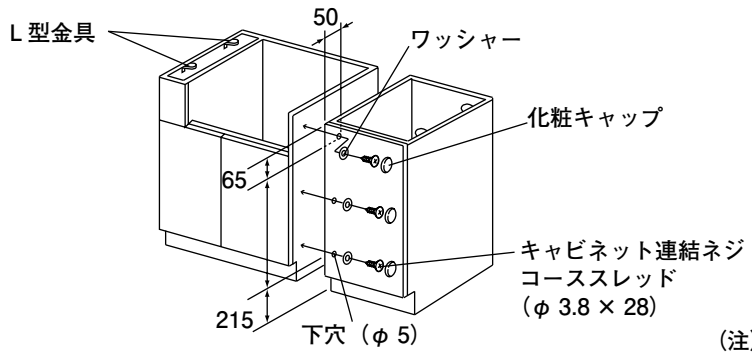
クローザーが手前にある

この状態でレールを閉めるとクローザーが干渉して閉まらなくなります。

約15㎜閉まらない
（扉が最後まで閉まらない現象になる）

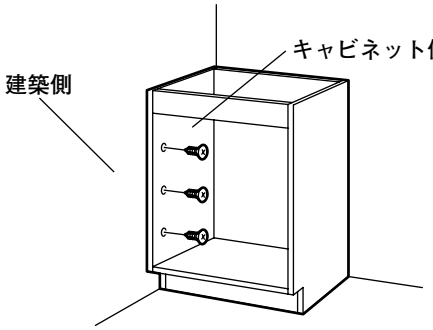
（4）キャビネットの取付け

① キャビネット側板に下穴を３ケ所あけ、キャビネット連結ネジ（コーススレッド φ3.8×28）にワッシャーを通して隣のキャビネットと固定します。固定後ワッシャーに化粧キャップを取付けます。
取付ける場所は下図を参照ください。



（注） 製品の間口及びレイアウトにより連結ネジ位置及び本数は異なります。

（注） 連結ビス高さ位置は、周辺部品に干渉しない位置で固定してください。



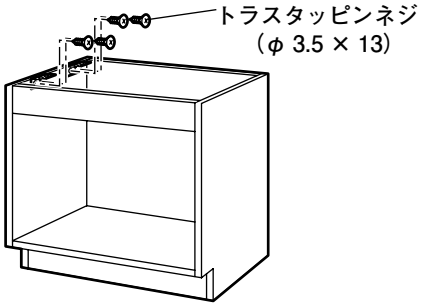
（注） キャビネット側面と建築側との間にすき間がある場合は、スペーサーをはさみ、すき間を無くしてから固定してください。すき間があるとキャビネット側面が外れる場合があります。

5．取付・設置手順（続き）

（4）キャビネットの取付け（続き）

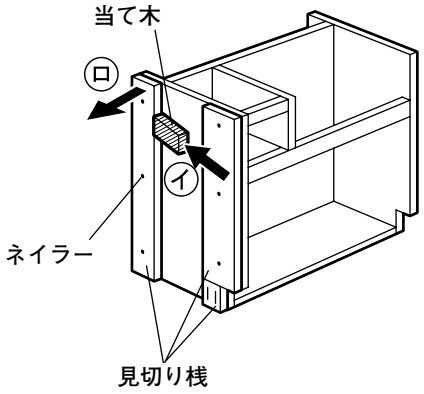
①－1

間口 750 のシンクキャビネットの場合は、ワークトップ設置前にキャビネットに付属されているＬ形金具を図の位置に取り付けて下さい。
コンロキャビネットの反対側につけます。



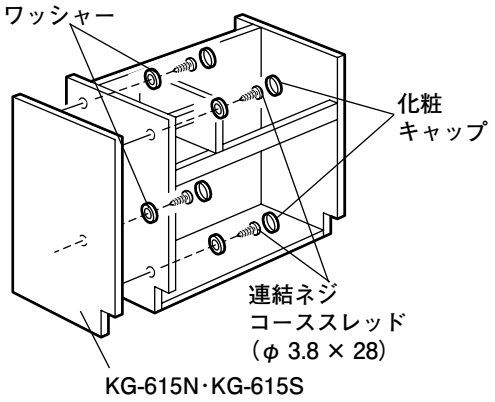
①－2　コンロキャビネット用（KG-615N･KG-615S）の取付け

フットスペース収納タイプ、引出しタイプおよびエクセリア Lovee のコンロキャビネットには 15mm の見切り桟が取付いています。（KG-615N･KG-615S）を取付ける場合はキャビネットに取付いている見切り桟を外してからキャビネット内部よりネジにて固定します。



㋑ キャビネットに傷が付かないように見切り桟に当て木をしてハンマーで叩き、ネイラーで止めている見切り桟を少し浮かせてください。

㋺ 浮いた部分に手を掛けてゆっくりキャビネットから引き離してください。

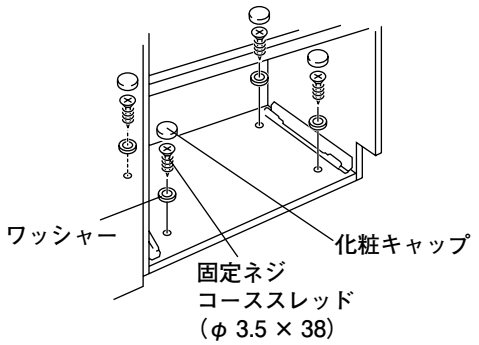


② キャビネットの床固定（フットスペース収納タイプの場合）

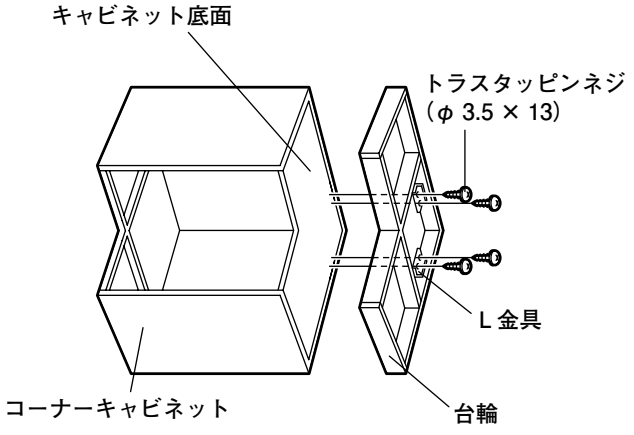
1）引出しを取り外します。

取り外し方は５.（８）引出しの取外し方法（㉓、㉔ページ）を参照ください。

2）キャビネットの転倒防止のため、キャビネット底板の下穴に付属のキャビネット固定ネジにワッシャーを通して床面へ向かって固定してください。
固定後ワッシャーに化粧キャップを取付けてください。



3）コーナーキャビネットを設置する場合は、キャビネットに台輪を取付けてから設置してください。



5．取付・設置手順（続き）

（4） キャビネットの取付け （続き）

③ キャビネットの床固定
（ノーマルタイプ・スライド収納タイプの場合）

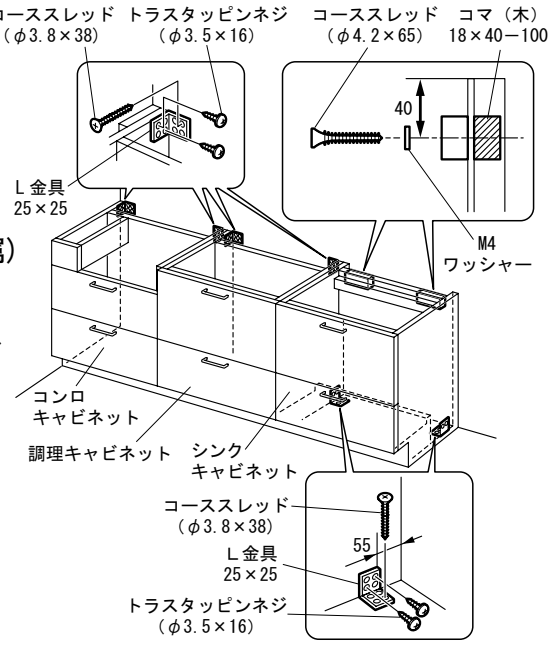
● 壁付レイアウトの場合

1) 配管カバーをシンクキャビネットから取り外します。外し方は、ベースキャビネット取付・設置説明書⑰ページ2.（8） ①を参照ください。

2) シンクキャビネットをＬ金具 25 × 25（シンクキャビネット付属）を使って床面に固定してください。

3) シンクキャビネットをコマ（木） 18 × 40 － 100（シンクキャビに付属） を使って、壁面に固定してください。

4) コンロキャビネット及び調理キャビネットをＬ金具 25×25（コンロキャビネット、調理キャビネットに付属） を使って壁面に固定してください。

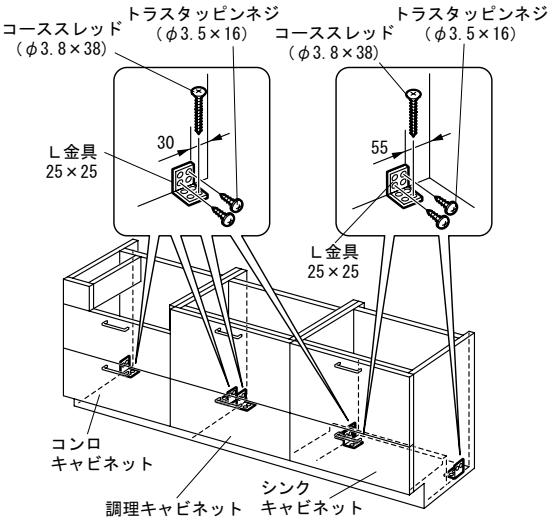


● 対面レイアウトの場合

1) 配管カバーをシンクキャビネットから取り外します。
外し方は、ベースキャビネット取付･設置説明書⑰ページ2.(8) ①を参照ください。

2) シンクキャビネットをＬ金具 25 × 25（シンクキャビネットに付属） を使って床面に固定してください。

3) コンロキャビネット及び調理キャビネットをＬ金具 25×25（コンロキャビネット、調理キャビネットに付属） を使って床面に固定してください。

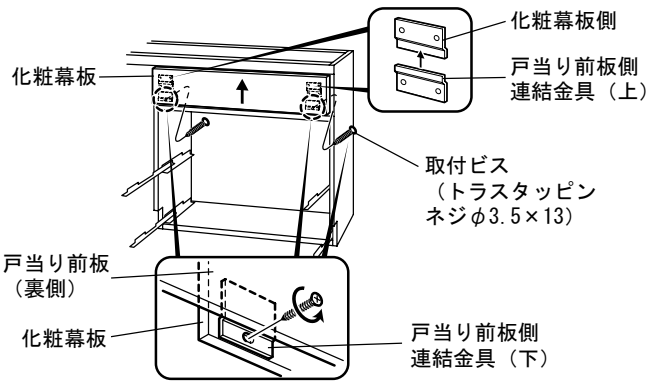


④ 化粧幕板の取外し
（トゥルリオフットスペース収納タイプの場合）

1） シンクキャビネットの戸当り前板裏側から化粧幕板を固定している取付ビス（2本）を取り外してください。

2） 化粧幕板を上にスライドさせてキャビネットから取り外してください。

3） ワークトップ取付け後、逆の手順で化粧幕板を取付けてください。
ワークトップの取付け方は、2.（5）
ワークトップの取付け（⑭ページ） を参照ください。



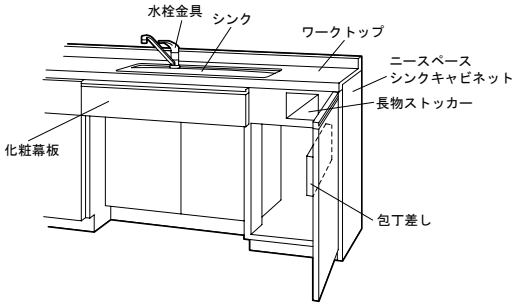
5．取付・設置手順（続き）

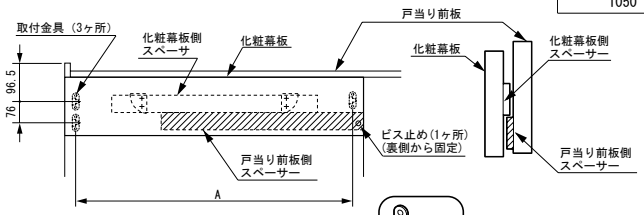
（4）キャビネットの取付け（続き）

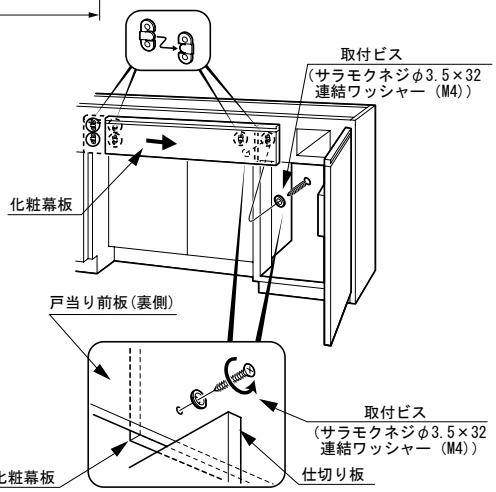
⑤ ニースペースシンクキャビの化粧幕板の取外し・取付方法（トゥルリオシリーズのみ）

キャビネット間口	A寸法
1350	836
1250	
1200	
900	
1100	686
1050	

各部の名称







※上図は右シンクの場合を示します
（注）取付ビス取外しには、長い⊕ドライバーが必要になります。

1）化粧幕板の取外しと取付け
およびワークトップの固定

● 化粧幕板の取外し方

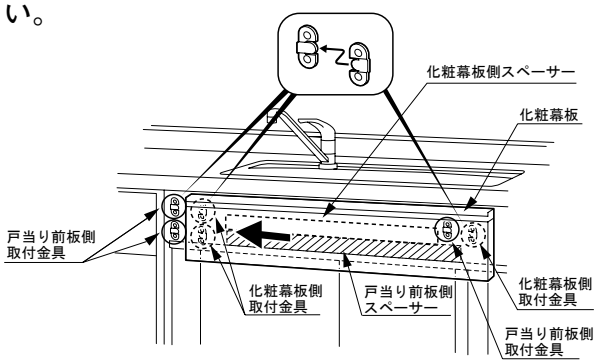
・ 戸当り前板裏側から化粧幕板を固定している取付ビス（1本）と連結ワッシャー（1個）を取外してください。

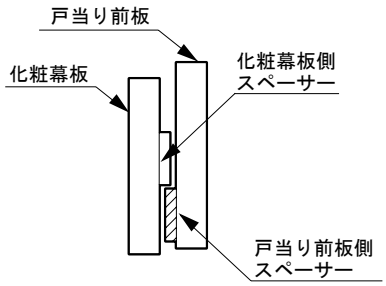
・ 化粧幕板を横にスライドさせてキャビネットから取外してください。

（右シンクの場合は右へ、左シンクの場合は左へ横にスライドさせてください。）

●化粧幕板の取付け方

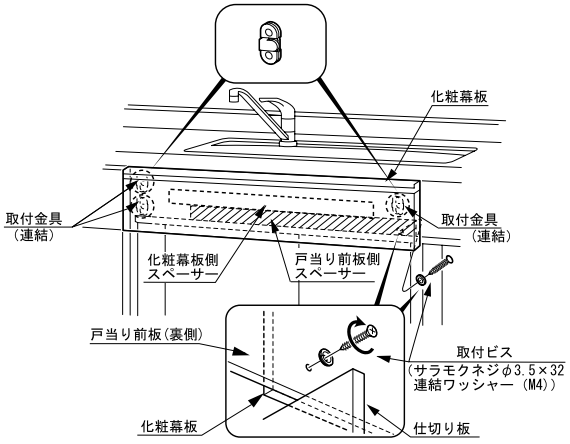
・ 化粧幕板の化粧幕板側スペーサーを、戸当り前板側スペーサーの上にのせるよう設置してください。





・ 化粧幕板を横にスライドさせて化粧幕板側取付金具が戸当り前板側取付金具と連結するまで押し込んでください。

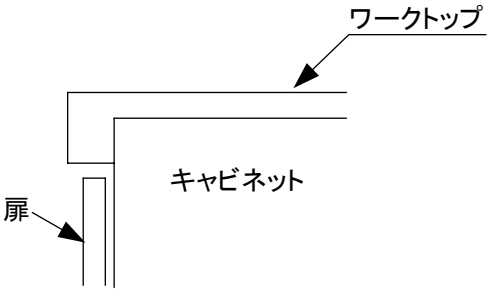
（右シンクの場合は左へ、左シンクの場合は右へ、横にスライドさせてください。）



・ 上記で取外した取付ビス（1本）と連結ワッシャー（1個）で、化粧幕板を戸当り前板裏側から固定してください。

5．取付・設置手順（続き）

（5） ワークトップの取付け



① シンク側のワークトップの奥行方向にある前框部がキャビネット外側になるように上からかぶせるように設置します。

② コンロ側のワークトップをのせシンク側及びコンロ側ワークトップを前後左右に動かしてＬ型接合部や各部の納まりを調整します。（Ｌ型トップの場合）

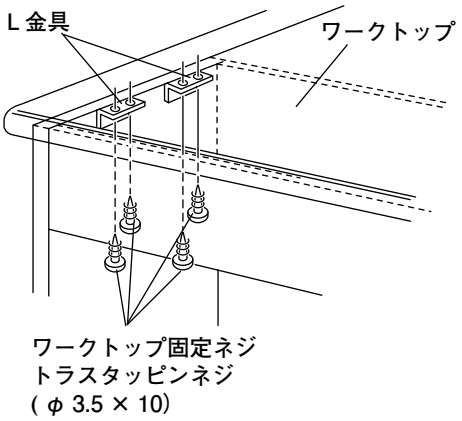
⚠ 警　告

● ステンレス製ワークトップやシンクを取り扱う時は、必ず保護手袋をする。

切断面にさわると、けがをするおそれがあります。

③ Ｌ型コーナー部の接続をします。接合方法はワークトップに同梱されている説明書を参照してください。
(Ｌ型トップの場合)
回転トレー付キャビネットの場合は、回転トレーを取外してからトップ固定及び人造大理石製トップＬ型接続をしてください。(⑮ページ参照)

④ シンク側のワークトップをキャビネット側板に取付けてあるＬ金具のネジ穴よりワークトップに向かって付属のワークトップ固定ネジで固定してください。次にコンロ側のワークトップをキャビネット側板に取付けてあるＬ金具のネジ穴よりワークトップに向かって付属のワークトップ固定ネジで固定してください。(Ｉ型・Ｌ型トップ)



⚠ 注　意

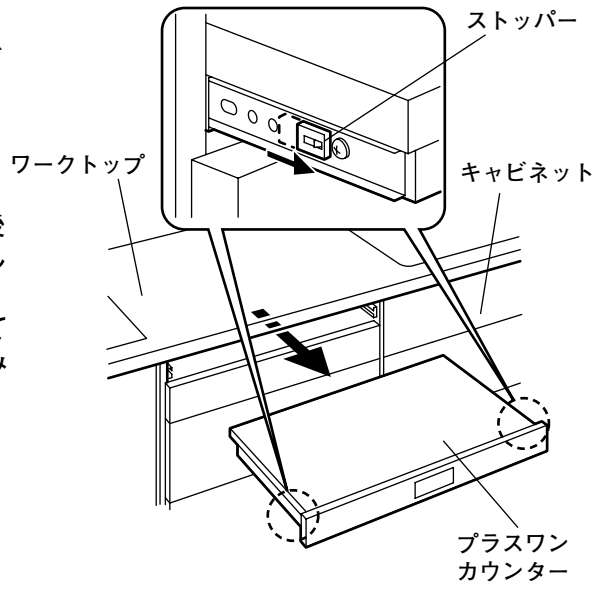
● 固定ネジは必ず指定のネジを使用する。

ネジが貫通して、ワークトップにキズ・割れが出ます。

④ －１（トゥルリオシリーズのみ）
プラスワンカウンター付キャビネットはカウンターを取外してから④の作業をします。

プラスワンカウンターの取外し方

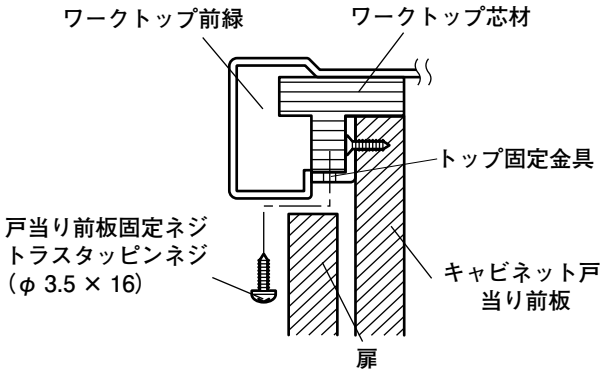
プラスワンカウンターを引出してロックがかかった後スライドレール左右のストッパーを手元に引いて外します。
ワークトップとキャビネット固定後に元にもどしてください。取付ける際はレールに合わせて押し込みます。



5．取付・設置手順（続き）

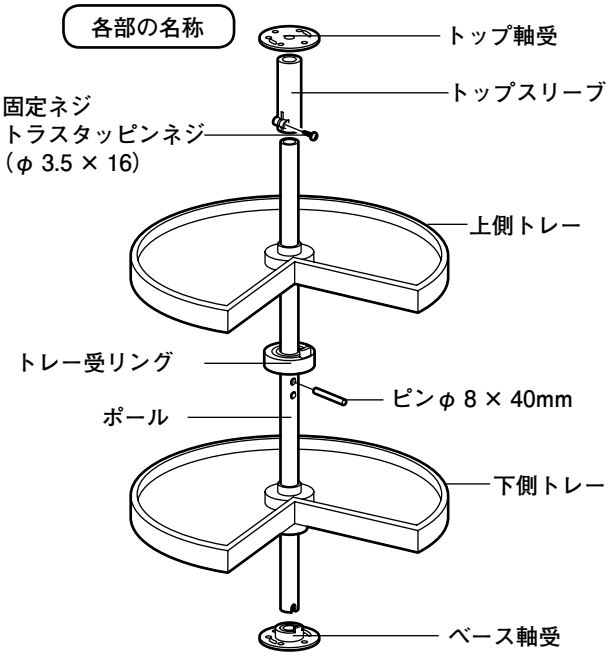
（5） ワークトップの取付け（続き）

⑤ シンクキャビネット及びコンロキャビネットの戸当り前板に取付けてあるトップ固定金具の穴よりワークトップに向かって付属の戸当り前板固定ネジで固定してください。(I 型・L 型トップ)



（6） 回転トレー付コーナー用キャビネットの取付け

回転トレーを取外してからトップ固定及び
人造大理石製トップ L 型接続をしてください。

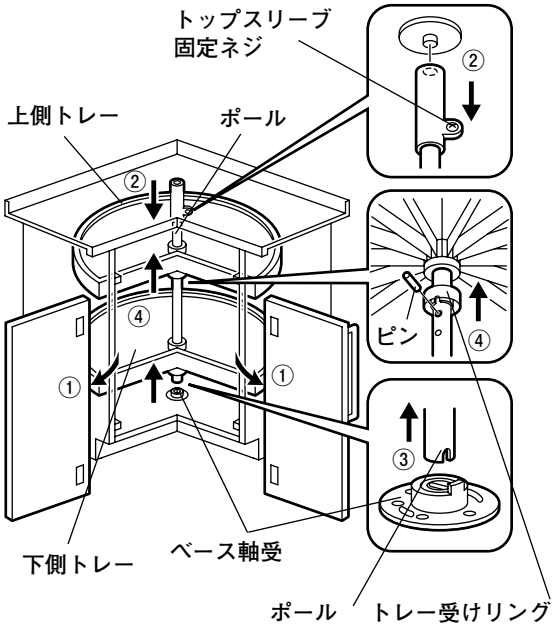


① 扉をキャビネットから取外します。

② トップスリーブ固定ネジをゆるめてトップスリーブを下方向へ下げて、ポールをトップ軸受より外します。

③ ポールを上方向に引き上げてベース軸受より外します。

④ 上側トレーを少し持ち上げてさらにトレー受リングを持ち上げピンを外します。



5．取付・設置手順（続き）

（6）回転トレー付コーナー用キャビネットの取付け（続き）

⑤ 下側及び上側のトレーをポール中央部付近へ移動し、ポール上部をキャビネット奥方向に傾けトップスリーブを引き抜きます。

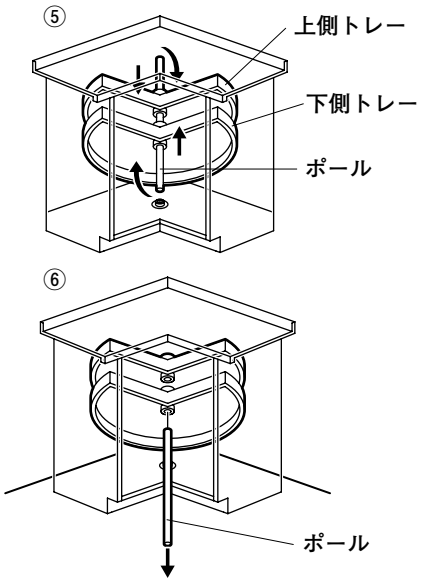
⑥ ポールを手元に抜きながら２枚のトレーを外します。

⑦ この際キャビネット底板及び床面を傷付けないように作業して下さい。

(注)　ポール端部に触れないでください。手を切ったりけがをすることがあります。

⑧ 2.（5）ワークトップの取付け（⑭ページ）に従ってワークトップをキャビネット連結及び人造大理石トップのＬ型接続をします。

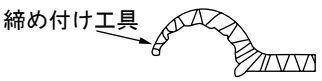
⑨ 回転トレーを取外した順番と逆の順番で取付けます。



（7）排水ストレーナーの取付け

Ａタイプ

シンク排水口穴に排水ストレーナーを、エルボ管が背面になるように取付け、エルボ管を接続し締め付け工具でロックナットを締め付けてください。



(注) 締め付け工具は製品に含まれていません。
別途ご用意ください。

エルボ管を排水ストレーナー本体に接続する時はトラップ本体に底づきするまで差し込んでください。

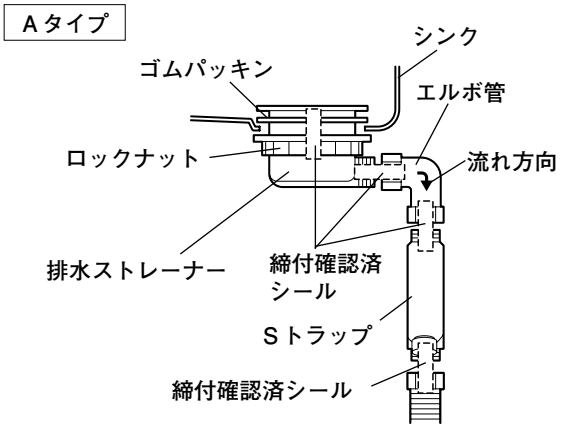
Ａタイプの排水ストレーナー（Ｓトラップ仕様）の場合は、Ｓトラップがキャビネット背板と平行になるように取付けてください。

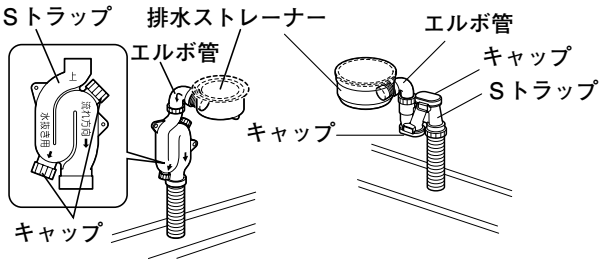
取付け完了後、締付確認済シール（排水ストレーナーに付属）を４枚貼りつけてください。（Ａタイプ）

（注）①ゴムパッキンはシンク内に位置するように取付けてください。

②Ｓトラップ本体のキャップはゆるめたり､外したりしないでください。

Ａタイプ





トゥルリオ用　　エクセリア Lovee用

5．取付・設置手順（続き）

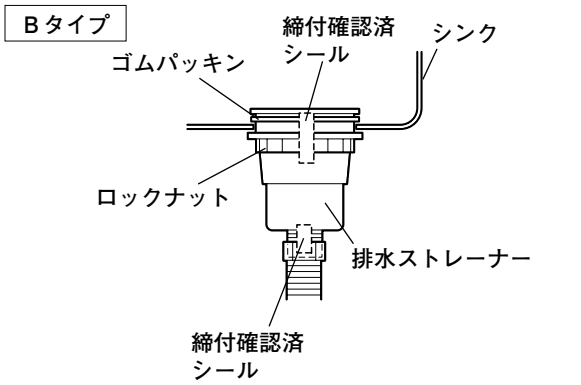
（7）排水ストレーナーの取付け（続き）

Bタイプ

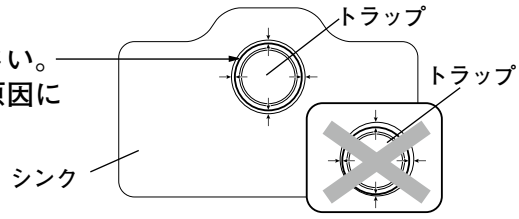
シンク排水口穴に排水ストレーナーを取付け、締め付け工具でロックナットを締め付けてください。

取付け完了後、締付確認済シール（排水ストレーナーに付属）を２枚貼りつけてください。（Bタイプ）

（注）①締め付け工具は製品に含まれていません。
別途ご用意ください。
②ゴムパッキンはシンク内に位置するように取付けてください。

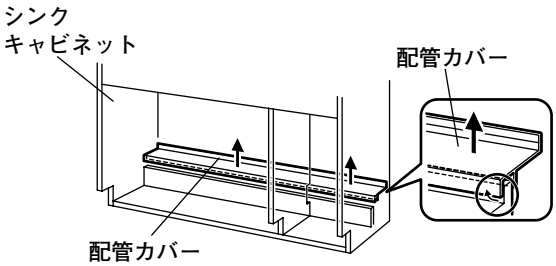


隙間は均一にしてください。
接触していると錆びの原因になります。

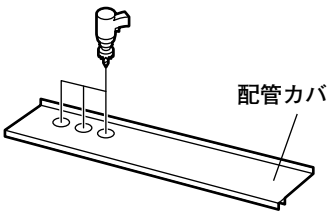


（8）排水ホースの取付け

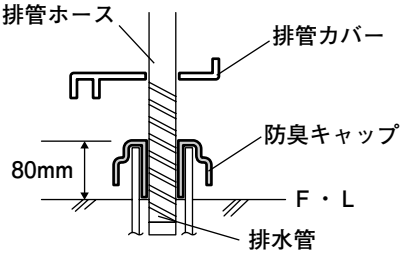
① 配管カバーをシンクキャビネットから取り外します。



② 配管カバーに排水ホース用の穴（φ 40）を開けてください。給水、給湯管が床立上げの場合は給水、給湯用の穴を開けてください。穴開け位置はキッチン取付・設置図を参照してください。

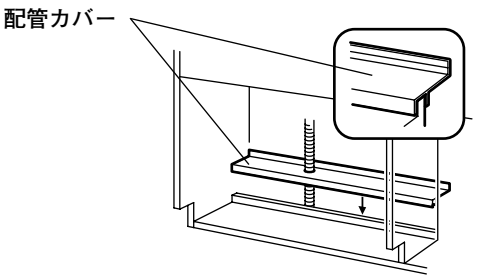


③ 排水ホースに配管カバー、防臭キャップを通し、床面より立ち上げられている排水管に挿入してください。



④ 排水管との接続部に防臭キャップを確実にはめ込んでください。

⑤ 配管カバーを元の位置に取付けます。



5．取付・設置手順（続き）

（8）排水ホースの取付け（続き）

⚠ 注　意

●排水管の立上げ位置は、別途取付・設置図により位置決めを行う。

接続不良や排水能力の低下により、漏水やシンクから水があふれるおそれがあります。

●排水管の接続後、排水フタを袋に入れたままの状態で排水口に設置し、シンクに水を溜めて各接続部より水漏れのないことを確認する。

水漏れにより床が腐る恐れがあります。

お　願　い

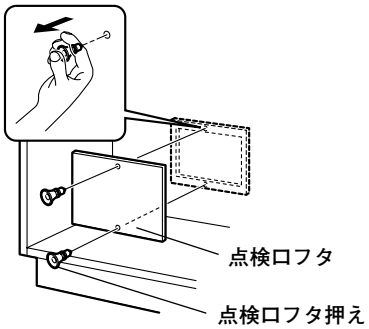
●水漏れ確認後は、必ず乾いた布で水分をよく拭きとってください。

水アカやさびの原因になります。

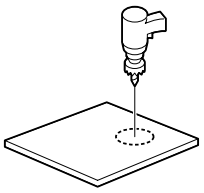
（9）ガス管の取出し穴開け

ガスコンロ仕様の場合にはコンロキャビネット背面にガス管取出し用穴開けを行います。

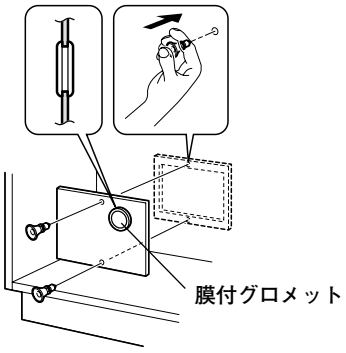
① コンロキャビネット背面の点検口フタを取外します。上下部の点検口フタ押えを引き抜き、点検口フタを取り外してください。



② 取外した点検口フタに穴を（φ 75）開けます。穴開け位置はキッチン取付・設置図を参照してください。



③ 穴開けした部分にコンロキャビネットに同梱の膜付グロメットを取り付け元の位置に取付け、点検口フタの取付穴とコンロキャビネット背面の取付け穴位置をあわせて、点検口フタ押えを上下２ヶ所に押し込んで取り付けてください。取り付けた後、点検口フタが外れないことを確認してください。

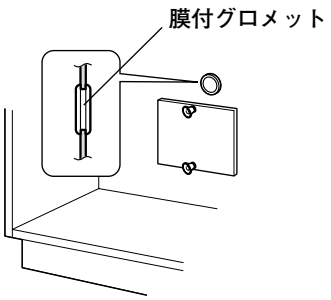


(10) 電気コンロコンセント用穴開け

電気（IH）コンロ仕様の場合にはガスキャビネット背面にコンセント貫通用の穴開けを行います。

① キッチン取付・設置図を参照してキャビネット背面に穴（φ 75）を開けます。

② 穴開けした部分に付属の膜付きグロメットを取付けます。



5．取付・設置手順（続き）

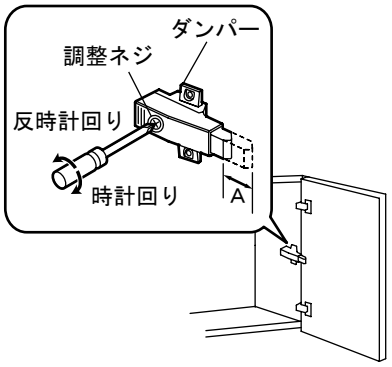
3．ダンパーの調整方法

右図のダンパーが付いたキャビネットのみ調整が出来ます。

調整ネジを時計回りに回すとAの部分が長くなり、ダンパーが早く効きはじめ、扉がゆっくりと閉まります。

調整ネジを反時計回りに回すと、Aの部分が短くなり、ダンパーが遅く効きはじめ､扉が早く（弱く）閉まります。

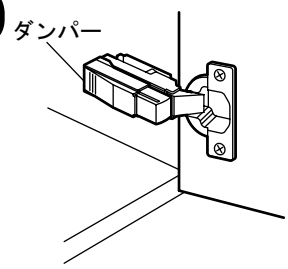
各部の名称



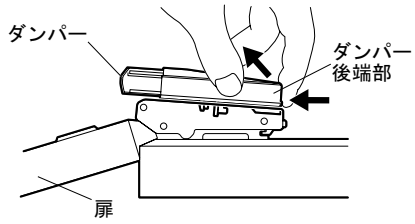
4．ダンパーの取外し方法・取付方法

● 右図のようなダンパーは取付・取外しができます。
扉の調整をする場合は、ダンパーを外してから、扉の調整を行ってください。

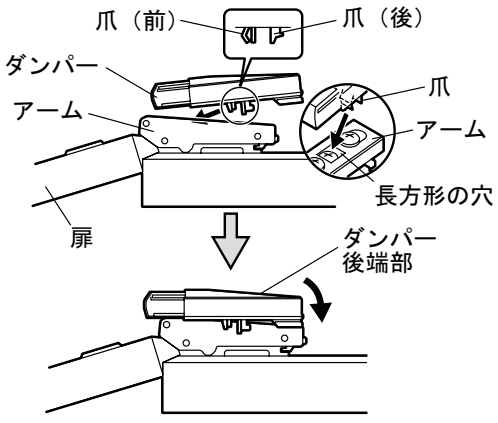
各部の名称



ダンパーの取外し方
ダンパー後端部を上に持ち上げながら扉側に引いて取り外してください。



ダンパーの取付け方
①ダンパー下部の爪（前）をアームの長方形の穴に当て、手扉側に少し押してください。
② ダンパー後端部の爪（後）が長方形の穴に入るようにカチッと音がするまで上から押し込んでください。
③ 簡単に外れたりしないことを確認してください。



※扉の調整をする際は、ダンパーを取外してください。
扉の調整方法については､製品の取扱い説明書に従って行ってください。

⚠ 注　意

● ダンパーの取外し、取付けを行う時は必ず保護手袋を使用する。

けがをするおそれがあります。

５．扉・引出しの調整方法（Ｂ・Ｃタイプ）

（１） 扉の調整方法

① ダンパー付きの場合は、ダンパーを外してから扉の調整を行ってください。
(⑲ページ参照)

② 左右傾きの調整をする場合（図－１）
左右調整ネジを回すだけで調整が行えます。左右調整ネジを時計回りに回すと扉がＢ方向に動き、反時計回りに回すと扉がＡ方向に動きます。ヒンジの左右調整ネジの高さに注意してください。左右調整ネジを右へ回しすぎるとネジが突き出てダンパーが取付けられなかったり、付けても外れやすくなります。
※調整は必ず±２㎜までとしてください。

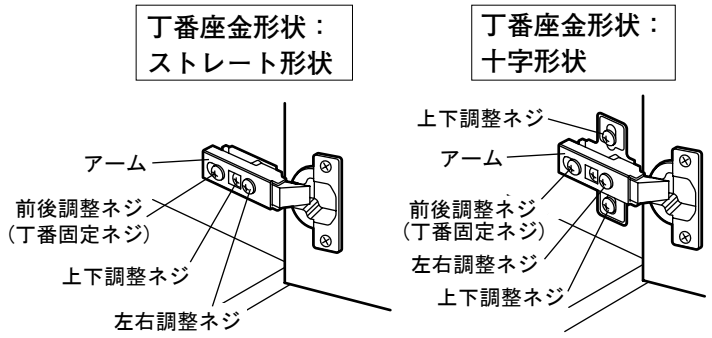
③ 上下の調整をする場合（図－２）
上下調整ネジをゆるめます。
扉を上下に動かし扉の調整をします。
調整後はネジをしっかり締めつけてください。

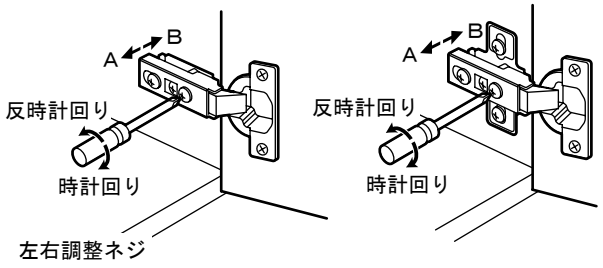
（丁番座金形状が十字形状の場合は、２ヶ所の上下調整ネジをゆるめて扉を調整してください。）

④ 前後の調整をする場合（図－３）
前後調整ネジをゆるめます。
アームを前後に動かし扉の調整をします。
調整後はネジをしっかり締めつけてください。

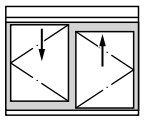
⑤ ダンパー付きの場合は、ダンパーを取付けてください。
(⑲ページ参照)

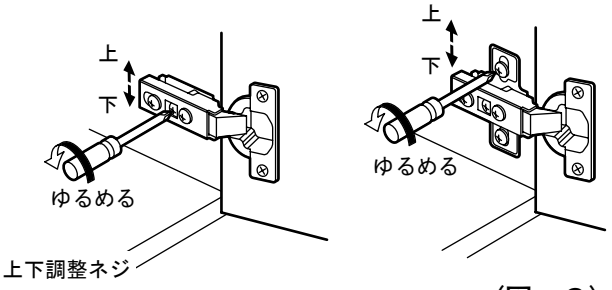
各部の名称



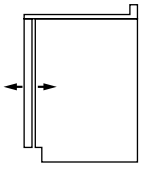


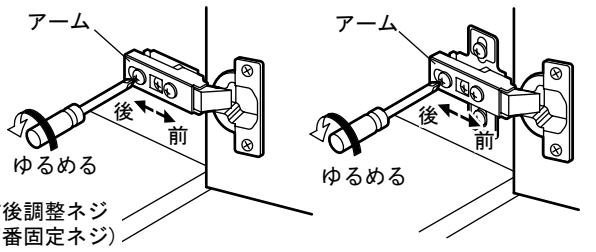
（図－１）





（図－２）





（図－３）

⚠ 注　意

●全ての調整完了後は、上下調整ネジ、前後調整ネジをしっかりと締めつける。

扉が落下して、けがをするおそれがあります。

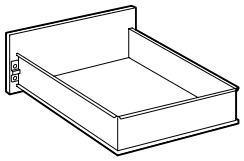
●取付・設置完了後は、扉の傾き、ガタつき、丁番のゆるみがないことを必ず確認する。

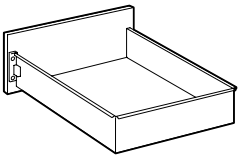
扉が落下して、けがをするおそれがあります。

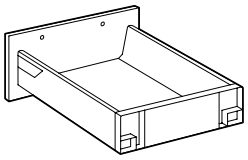
5．取付・設置手順（続き）

引出し前板の調整は、各タイプの調整方法にしたがって調整を行ってください。

引出しのタイプ


Aタイプ


Bタイプ


Cタイプ

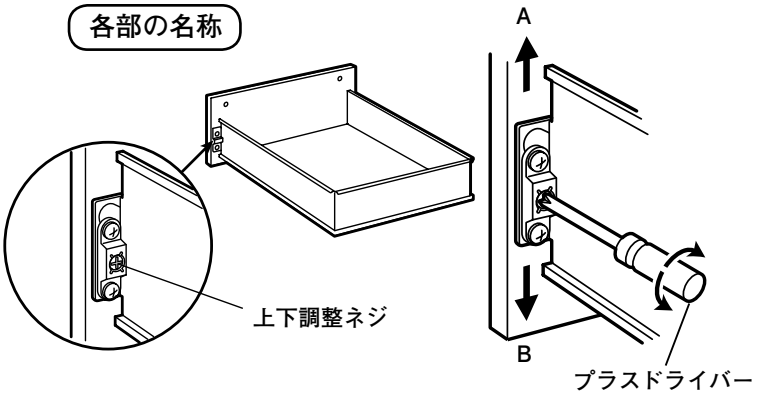
（2）引出し前板の調整方法（Aタイプ）高さの低い引出しの場合

上下調整をする場合

左右の上下調整ネジを回して調整を行います。

上下調整ネジを時計回りに回すと引出し前板がB方向に動き、反時計回りに回すと引出し前板がA方向に動きます。

各部の名称



（2）引出し前板の調整方法（Aタイプ）高さの高い引出しの場合

上下調整をする場合

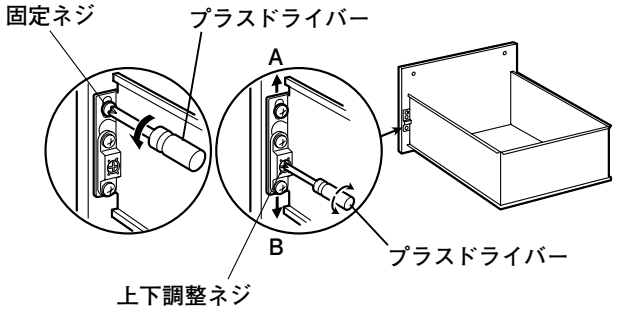
① 固定ネジをゆるめます。

② 左右の上下調整ネジを回して調整を行います。

上下調整ネジを時計回りに回すと引出し前板がB方向に動き、反時計回りに回すと引出し前板がA方向に動きます。

③ 調整後は固定ネジをしっかり締め付けてください。

各部の名称



（3）引出し前板の調整方法（Bタイプ）

上下調整をする場合

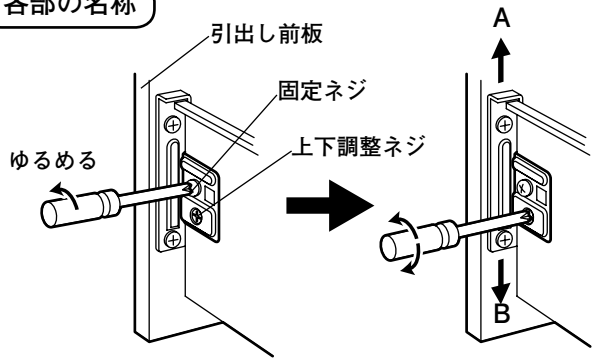
① 固定ネジをゆるめます。

② 上下調整ネジを時計回りに回すと引出し前板がB方向に動き、反時計回りに回すと引出し前板がA方向に動きます。

③ 調整後は固定ネジをしっかり締め付けてください。

※上下調整ネジは左右両方の引出しレールについています。

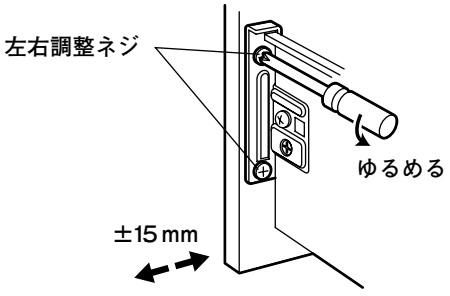
各部の名称



左右調整をする場合

① 左右両方の左右調整ネジをゆるめ、前板左右に調整してください。

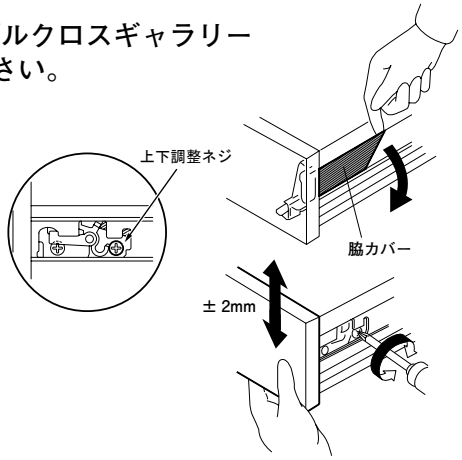
② 調整後は、左右調整ネジをしっかり締めてください。



5．取付・設置手順（続き）

（4）　引出し前板の調整方法（Ｃタイプ）

● トゥルリオ（サポート収納タイプ）の場合のみ､ダブルクロスギャラリー
ダブルボックスサイドを取外してから調整してください。
※取外し方法は㉖ページ参照



① 上下調整をする場合

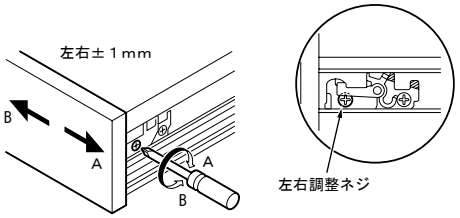
1）脇カバーを取り外してください。
外す際は上から下に押すようにしてください。
2）プラスドライバーで上下調整ネジを回すだけで上下調整できます。

※上下調整ネジは一方向に回し続けると
上下動（±２mm）をくり返します。

② 左右調整をする場合

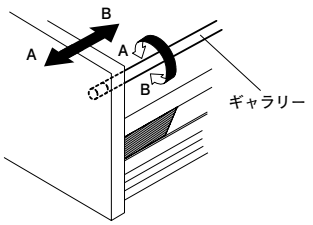
1）左右調整ネジを回して、前板を左右に調整してください。
2）必ず左右両側の調整を行ってください。
3）調整後は、脇カバーを取付けてください。

※ 回しすぎるとネジ(樹脂部材) が
痛みますので注意してください。



（5）　ギャラリー付引出し前板の調整方法（Ｂ・Ｃタイプ）

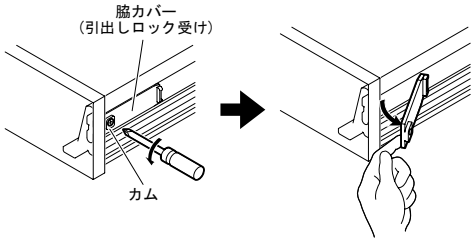
前後調整をする場合（Ｂ・Ｃタイプ）
ギャラリーを回すと、前板を前後に調整できます。



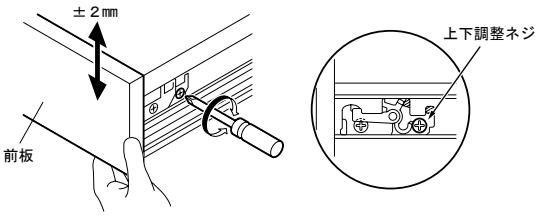
（6）引出し前板の調整方法（ロック機構付タイプ）

① 上下の調整をする場合

1）脇カバー（引出しロック受け）を取り外してください。
1）－1　脇カバー（引出しロック受け）のカムを反時計回りに 45° 回転させてください。
1）－2　脇カバー（引出しロック受け）を取り外してください。



2）プラスドライバーで上下調整ネジを回すだけで上下調整できます。
※上下調整ネジは一方向に回し続けると上下動
(±２mm) をくり返します。

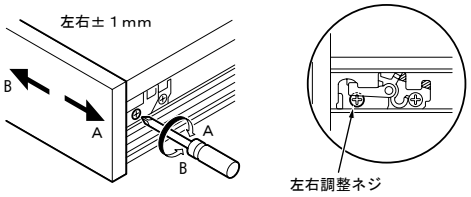


② 左右の調整をする場合

1）左右調整ネジを回して、前板を左右に調整してください。
2）必ず左右両側の調整を行ってください。

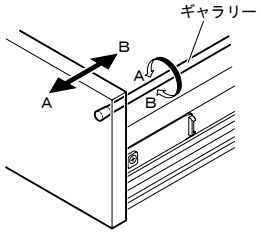
※ 回しすぎるとネジ(樹脂部材) が
痛みますので注意してください。

3）調整後、①－１）と逆の手順で脇カバー（引出しロック受け）を取付けてください。



③ 前後の調整をする場合

1）ギャラリーを回して、前板を前後に調整してください。

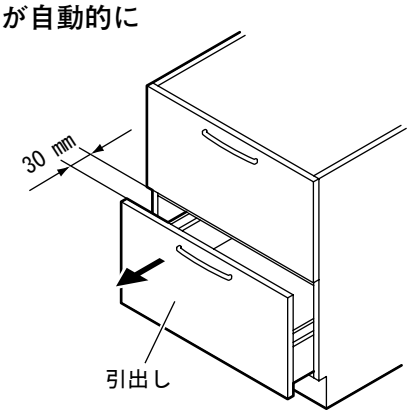


5．取付・設置手順（続き）

（7）ロック機構解除方法

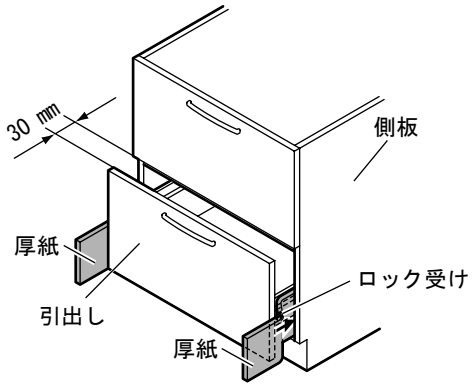
● キャビネットが傾いた状態で設置されたり、地震でキャビネットが傾いた場合、ロックが掛り解除されませんので、下記方法で強制解除を行ってください。
（地震の揺れがおさまって静止状態になると、通常はロックが自動的に解除されます）

1）引出しを手前に引いてください。
（30 ㎜程度のすき間ができます。）（図－１）

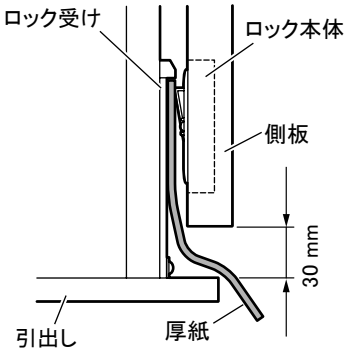


（図－１）

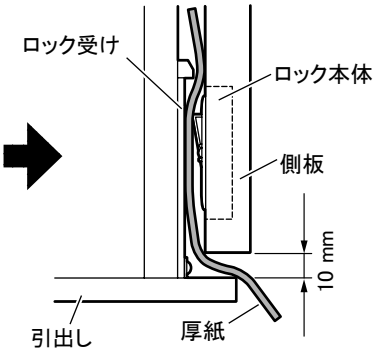
2）引出しを 30mm 程度から 10 ｍｍ程度閉めながら厚紙（ダンボールなど：10cm × 30cm 程度）を左右のロック本体とロック受けの間に差込んでください。
（図－２、図－３、図－４）



（図－２）



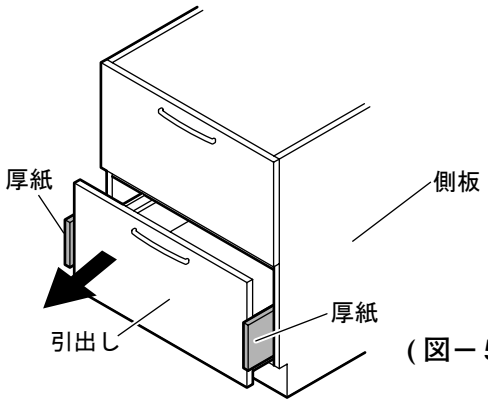
（図－３）



（図－４）

3）厚紙を差込んだまま引出しを引出してください。
（図－５）

4）キャビネットの傾きを修正してから引き出しを入れ直してください。

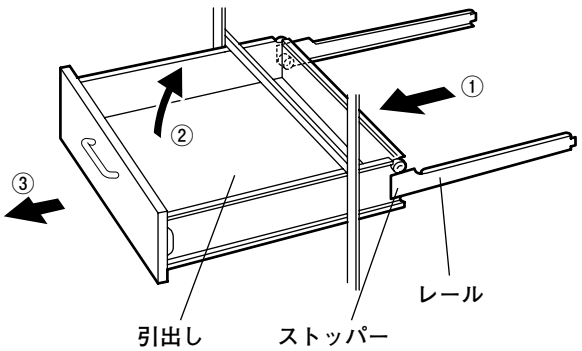


（図－５）

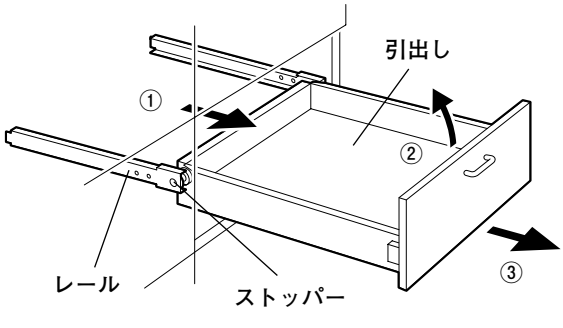
（8）引出しの取外し方法（A・Bタイプ）

① 引出しを引き出すとローラーがストッパーに当たります。
② ストッパーに当たりましたら、引出しを上に持ち上げます。
③ 引出しを手前に引き出します。

Aタイプ



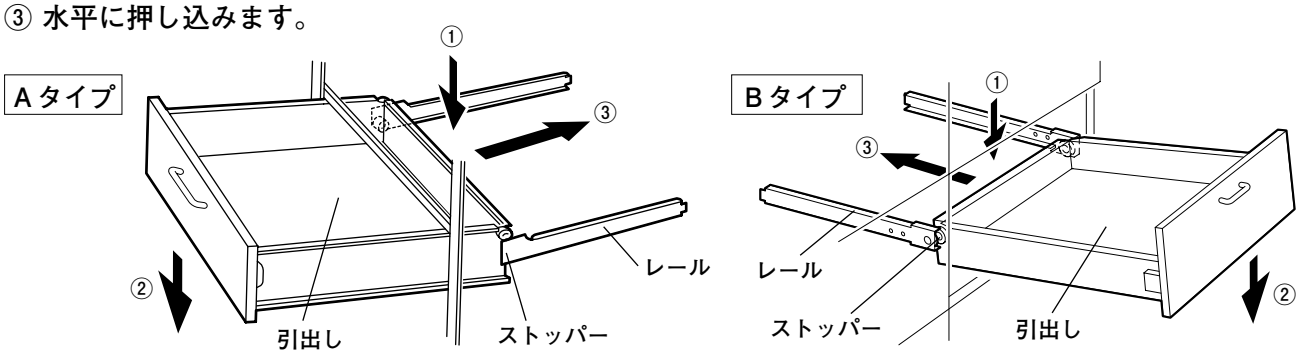
Bタイプ



5．取付・設置手順（続き）

（9）引出しの取付け方法（A・Bタイプ）

① 引出しを両手で持ち、ローラーを引出しレールに差し込みます。
ななめ上から落とし込むようにするとうまく入ります。
② ストッパーが引出しレール側のローラーを乗り越えたら、引出しを水平にします。
③ 水平に押し込みます。



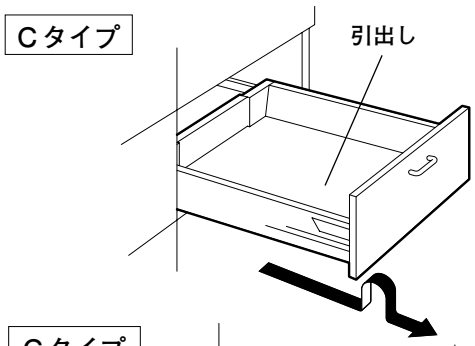
⚠ 注　意

●取り外す際には引出し内の収納物をすべて出し、必ず引出しに両手を添えて取り外す。

引出しや収納物が落下して、けがをするおそれがあります。

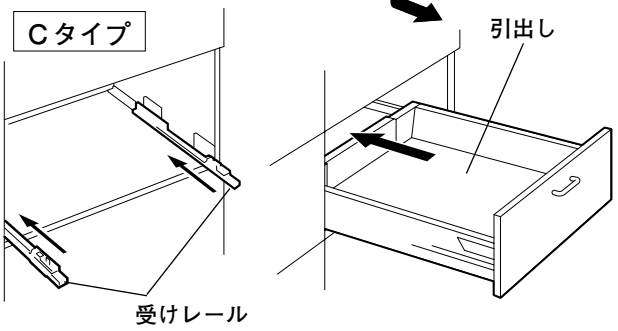
（10）引出しの取外し方法（Cタイプ）

① 引出しをいっぱいまで引いてください。
② 少し上に持ち上げて引いて取り外してください。

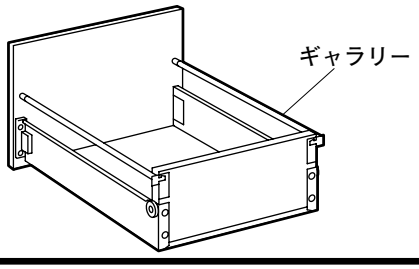


（11）引出しの取付け方法（Cタイプ）

① 受けレールを奥まで入れてください。
② 引出しを受けレールに乗せてください。
③ カチャと音がするまで引出しを押し込んでください。



ギャラリー付引出し（B・Cタイプ）の取外し、取付けをする際には、ギャラリーを持たないでください。



⚠ 注　意

●ギャラリーを持たない。

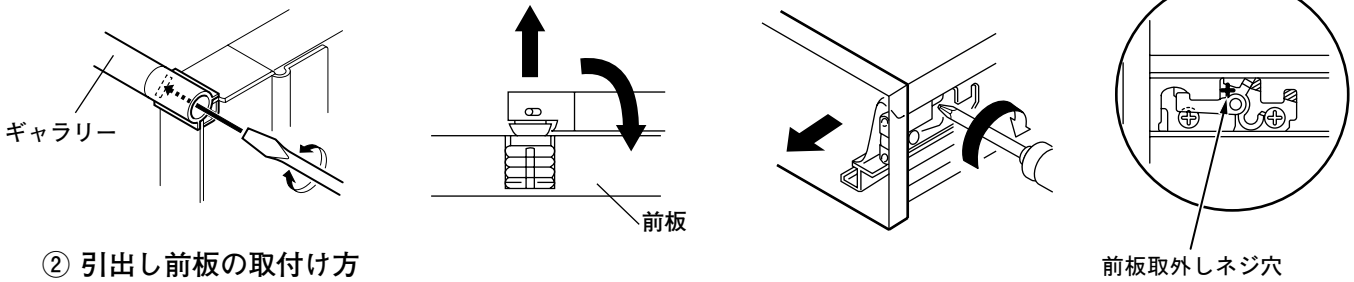
ギャラリーが外れて引出しが落下し、けがをするおそれがあります。

5．取付・設置手順（続き）

(12) 引出し前板の取外しと取付け方法（Cタイプ）

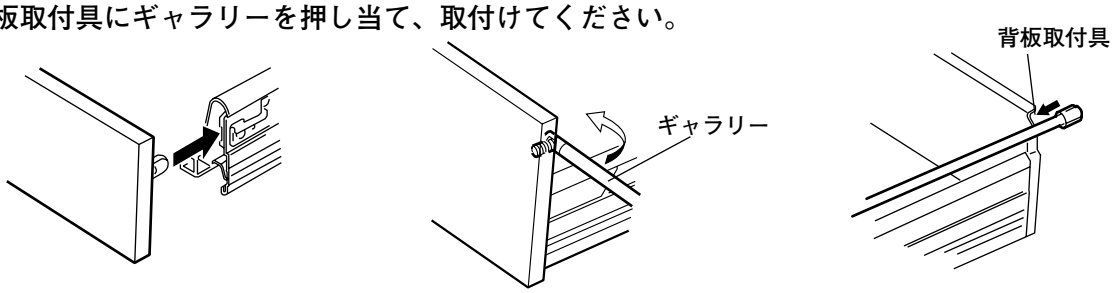
① 引出し前板の取外し方

1）ギャラリーの背板側にマイナスドライバーを差込み、回して取り外してください。
2）前板はギャラリーを倒して、ダボを抜いてください。
3）前板取外しネジ穴へプラスドライバーを差込み、矢印の方向に回して引出しを取り外してください。



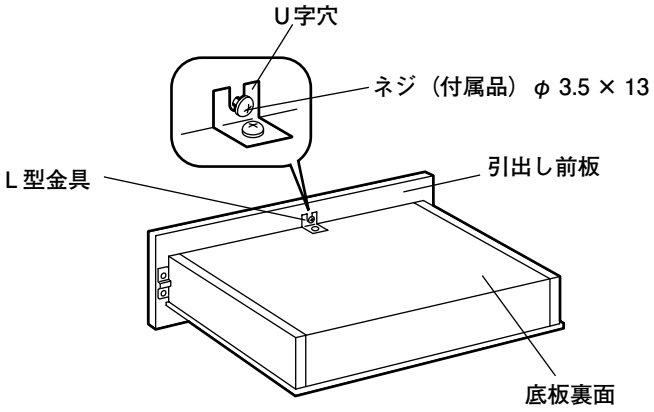
② 引出し前板の取付け方

1）前板取付金具を引出し側部に押し込んでください。
2）ギャラリー先端ダボを前板下穴に入れて、ギャラリーを起こしてください。
3）背板取付具にギャラリーを押し当て、取付けてください。



(13) 引出し前板と引出しの固定

引出し前板の調整後に引出し底板に取付てある
L型金具を付属ネジにて引出し前板に固定します。



引出しB・Cタイプの間口60㎝用以上のみ

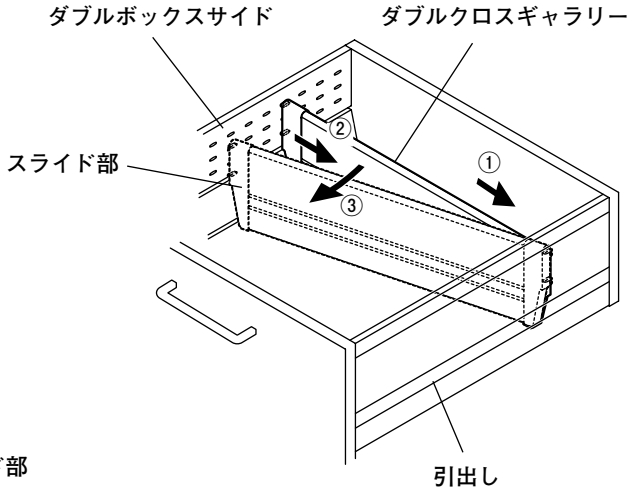
⚠ 注　意

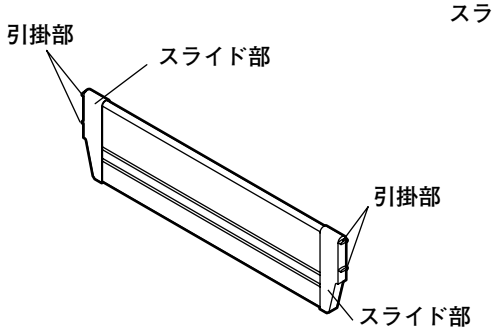
●必ず固定する。

引出し底板が反って引出しが開閉
しなくなる場合があります。

(14) ダブルクロスギャラリーの取外し、取付け方法（サポート収納タイプのみ）

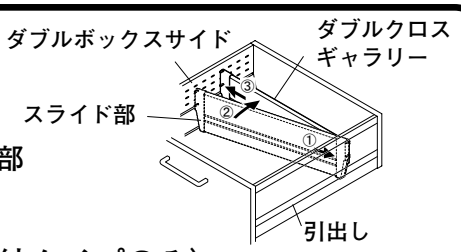
① 取外し方法
ダブルクロスギャラリーのスライド部
を片側に押しながら、ダブルボックス
サイドから取り外してください。





5．取付・設置手順（続き）

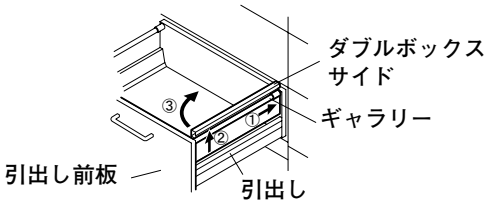
(14) ダブルクロスギャラリーの取外し、取付け方法 (続き)（サポート収納タイプのみ）

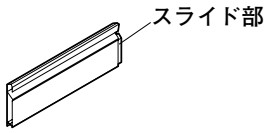


② 取付け方法
ダブルクロスギャラリーのスライド部を片側に押しながら、引掛部をダブルボックスサイドの取付穴に合わせて取付けてください。

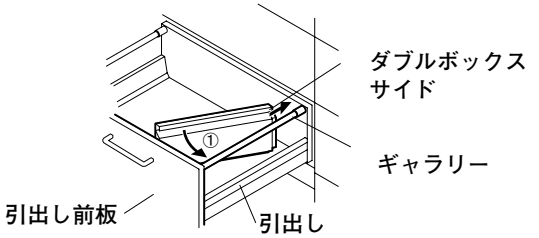
(15) ダブルボックスサイドの取外し、取付け方法（サポート収納タイプのみ）

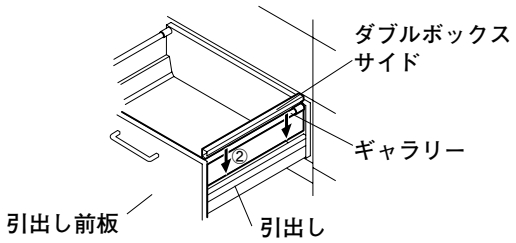
① 取外し方法
1）ダブルボックスサイドを奥方向へ押しながら上に持ち上げて、ギャラリーから取り外してください。
2）奥側を支点にしてダブルボックスサイドを、内側に倒しながら取り外してください。





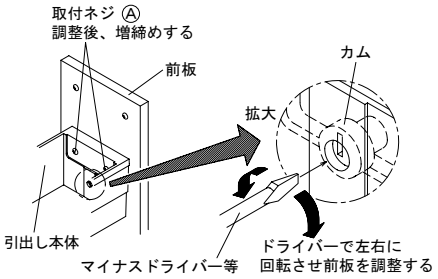
② 取付け方法
1）スライド部を奥側に押し付けながら、引出し上部にダブルボックスサイドの下部を合わせてください。
2）ギャラリーにガチャと音がするまで差し込んで取付けてください。





(16) コンロ脇小引出し前板の調整方法（トゥルリオ、エクセリア Lovee シリーズの場合）

① 前板を片手で押さえながら、引出し本体と前板を締めている取付ネジⒶ（２ヶ所）をゆるめ、前板の上下左右位置や傾きを調整し、ネジを軽く締めます。
② 必要な場合、引出し本体の内側の開口部から見えるカムをマイナスドライバー等で左右に回転させることにより、前後の左右微調整ができます。
③ 調整が完了したら､取付ネジⒶ（２ヶ所）を増締めしてください。



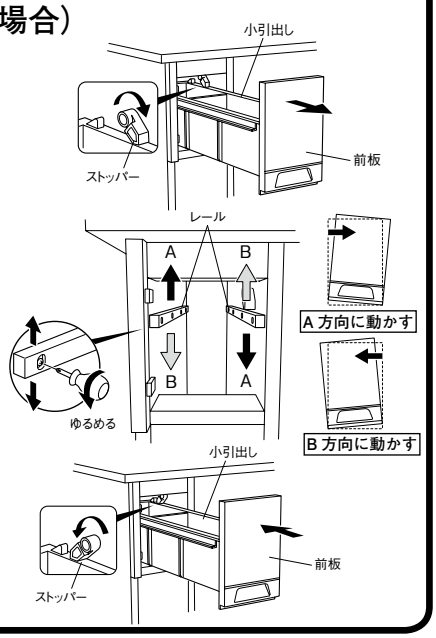
(17) コンロ脇小引出し前板の調整方法（エクセリア W シリーズの場合）

上下位置の調整及び、左右傾きの調整は以下の要領で行ってください。

① 小引出しを引き出し、ストッパーを手前側へ倒し、小引出しを取り外してください。

② 小引出しレールの取付ネジ（左右３ヶ所ずつ）を緩め、レールを上下に動かし前板の調整をしてください。（ネジ穴は縦長穴になっています。）
レールをＡ方向に動かすと前板が右に傾き、Ｂ方向に動かすと左側に傾きます。調整後はネジをしっかりと締めつけてください。
左右のレールを同じ方向へ動かすことで上下位置の調整ができます。
（注）取付ネジをゆるめたり締めたりする際は、手回しドライバーを使用してください。ネジを緩める際、空転しないよう注意してください。

③ ストッパーを奥側へ倒し、小引出しを取付けてください。



5．取付・設置手順（続き）

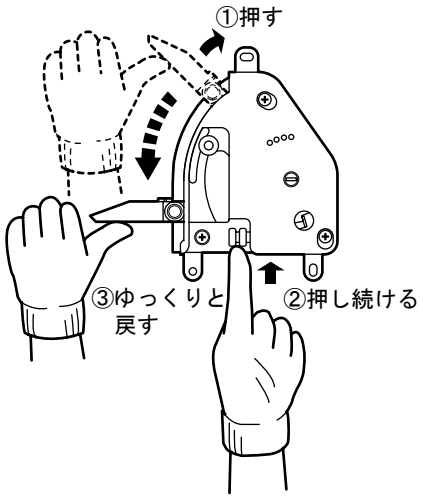
(18) プッシュオープン引出しの調整方法

⚠ 注　意

●調整をする際は、レバーを図－１の位置にして行う。

図－２の状態でロック解除レバーを押すと、レバーのロックが解除され、レバーが図－１の状態に勢い良く戻り、けがをするおそれがあります。

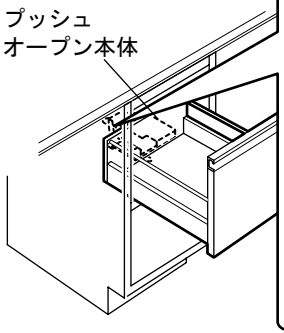
●必ず保護手袋をする。



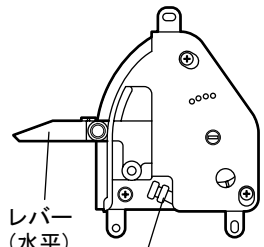
レバーを図－２の状態から図－１の状態にする場合は、以下の手順で行ってください。

① レバーを奥に押し込む。
② ロック解除レバーを押し続ける。
③ レバーをゆっくりと戻す。

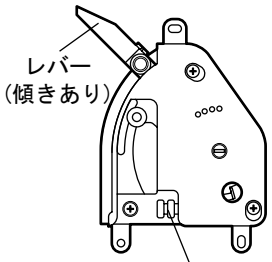
この手順を守らない場合、けがをするおそれがあります。また、プッシュオープン本体が破損するおそれがあります。



図－１　バネがチャージされていない状態

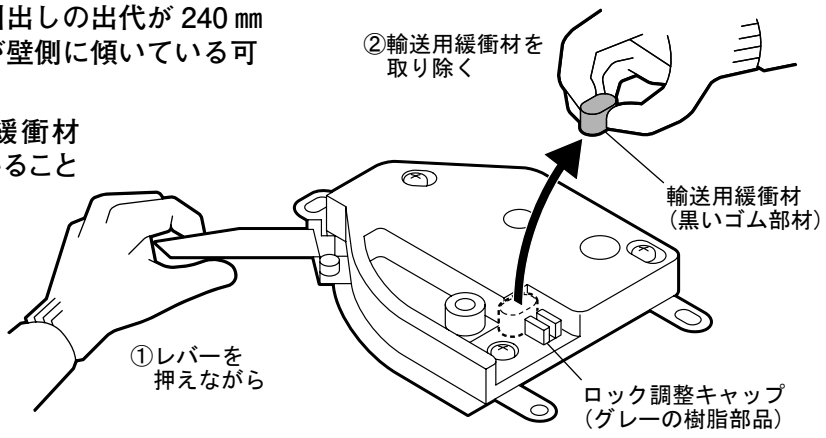


図－２　バネがチャージされている状態



① キャビネットが水平であることを確認してください。
※プッシュオープンした際に、引出しの出代が 240 ㎜以下の場合は、キャビネットが壁側に傾いている可能性があります。

② プッシュオープン本体の輸送用緩衝材（黒いゴム部分）が取り除かれていることを確認してください。



5．取付・設置手順（続き）

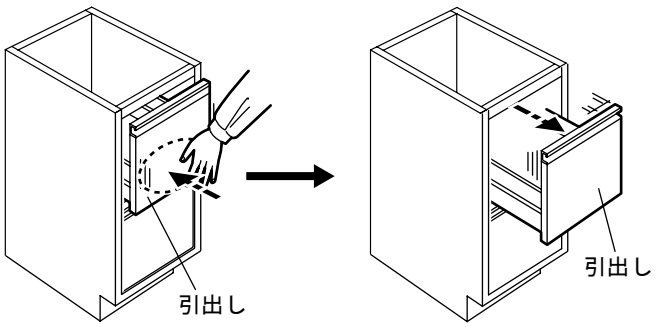
(18) プッシュオープン引出しの調整方法（続き）

③ プッシュオープン感度の確認

●プッシュオープン引出しは下半分を押すと開きます。また、トッテ付近は感度が鈍くなっています。

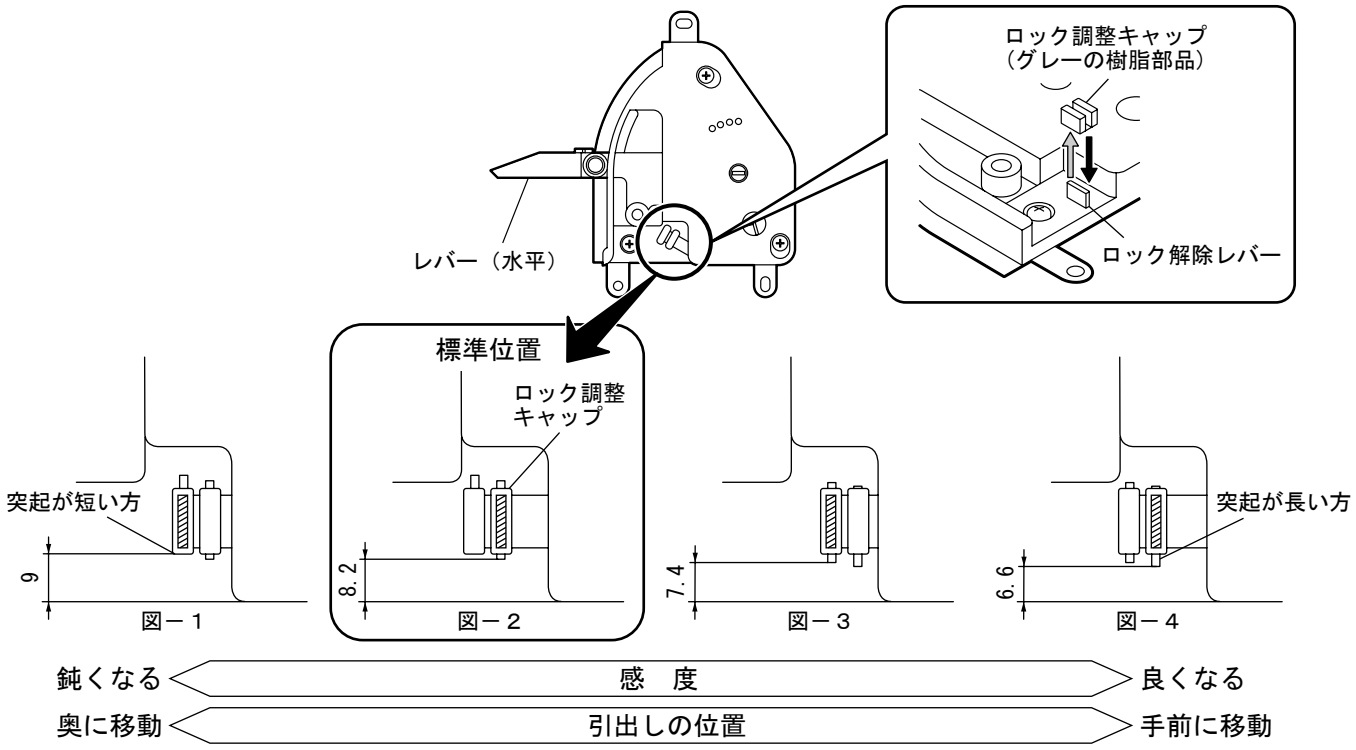
1) 扉の下半分を押しても開かない場合は、感度が良くなるように「ロック調整キャップ」を設定してください。

2) 扉に軽く触れただけで開いてしまう場合は、感度が鈍くなるように「ロック調整キャップ」を設定してください。



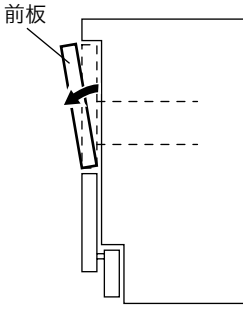
④ 「ロック調整キャップ」の設定

●ロック調整キャップの向きと取付位置を変えてください。



⑤ ④の調整をしても引出しが開かない場合は、前板の前後の調整をして前板の上部を少し手前に倒してください。(㉖ページ（14）ダブルクロスギャラリーの取外し、取付方法、(15) ダブルボックスサイド取外し、取付方法、(16) コンロ脇小引出し前板の調整方法参照)

※誤作動防止の為、トッテ部分を軽く押しただけでは開かないように調整してください。



5．取付・設置手順（続き）

6．スリムスライドキャビネット前板調整方法（エクセリア Lovee・WS）

●スリムスライドキャビネット前板の調整は、下記の要領に従って調整を行ってください。

⚠ 注　意

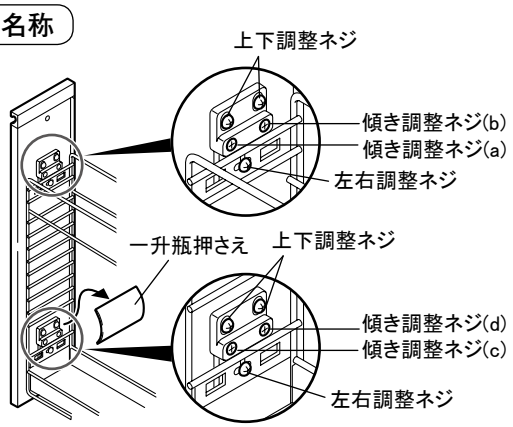
●前板の調整に充電(電気)ドライバーは使用しない。

前板取付具が破損し、調整ができなくなるおそれがあります。

●無理な力でネジ締めや調整を行わない。

前板取付具が破損し、調整ができなくなるおそれがあります。

各部の名称



●調整を行う前に前板側の一升瓶押さえを取り外してください。

（1）左右傾きを調整する場合

左右調整ネジをゆるめます。
前板を左右に動かし、調整します。
調整後はネジをしっかり締め付けてください。

（2）上下の調整をする場合

上下調整ネジをゆるめます。
前板を上下に動かし、調整します。
調整後はネジをしっかり締め付けてください。

（3）傾きを調整する場合

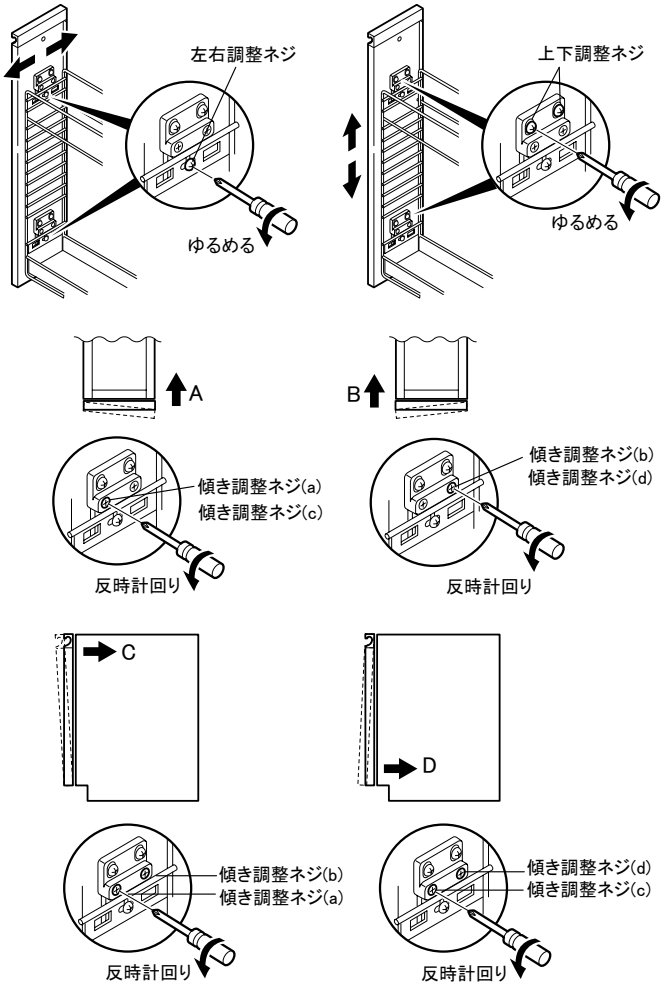
傾きを調整する際は､傾き調整ネジ（a）～（d）を回して行ってください。

【左右傾きの調整】

調整ネジ（a）と調整ネジ（c）を反時計回りに回すと前板がA方向へ動き、調整ネジ（b）と調整ネジ（d）を反時計回りに回すと、B方向へ動きます。

【上下傾きの調整】

調整ネジ（a）と調整ネジ（b）を反時計回りに回すと前板がC方向へ動き、調整ネジ（c）と調整ネジ（d）を反時計回りに回すと前板がD方向へ動きます。



⚠ 注　意

●取付・設置完了後は、前板の傾き、ガタつき、調整ネジのゆるみがないことを確認する。

前板が落下してけがをするおそれがあります。

5．取付・設置手順（続き）

7．機器類の設置、ガス・水道・電気工事

- 各機器の設置は、各々の取付・設置説明書に従って設置してください。
- ガス・水道・電気工事については、各工事の「有資格者」が工事を行ってください。

6．仕上げ

（1） ワークトップと壁面間のシール

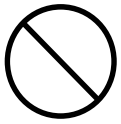
- ワークトップと壁面の間は、シリコンシーラー等を使用して完全にシールしてください。
- 壁とワークトップ端面の隙間が４ｍｍ以上ある時は、隙間を補填材で埋めた後シールをしてください。

（2） 清掃

- シンク内のゴミや異物を取り除いてください。
- ちょっとした汚れは柔らかい布で軽くふいてください。
- 汚れのひどいときは、中性洗剤をスポンジか柔らかい布に含ませて軽くふいていただいた後、軽く水ぶきしてください。水ぶき後は、必ず乾いた布で水分をふきとってください。
- 保護フィルムの貼ってある扉及び化粧パネル・パーテーション・サイドパネルは、表面・小口面の保護フィルムをはがしてください。

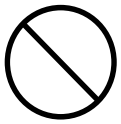
⚠ 注　意

●固形または粉末の塩素系洗浄剤･漂白剤は、使ったり、近づけたりしない。



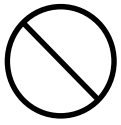
水や湿気に反応して発生するガスが、ステンレス等の金属やゴムの腐食・劣化の原因になります。保管の場所や方法に十分注意してください。その他の洗浄剤・漂白剤は使用上の注意をよく読んでお使いください。

●硫酸・塩酸系の強酸類や、その他薬品類は絶対に使用しない。



変色・変質・変形・破損等の原因になります。

●通水後シンクの中の水滴を拭き取り、封水切れが無いか確認する。



シンク内の水垢付着や浄化槽の塩素ガス等が逆流し、錆・孔食が発生するおそれがあります。

お　願　い

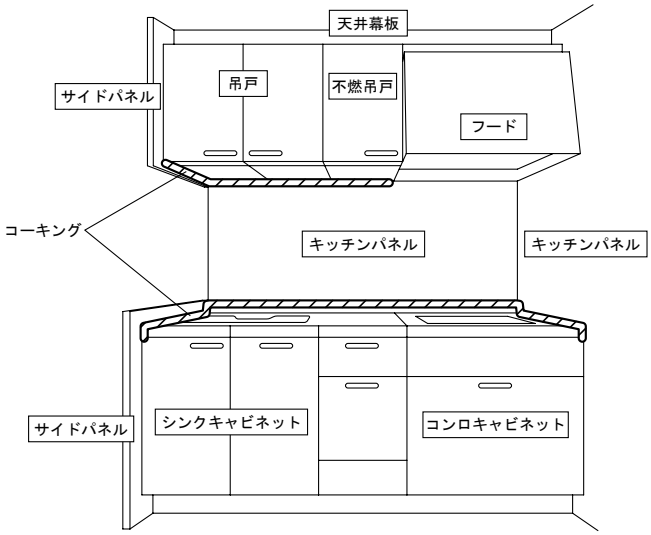
●清掃をする場合は、台所用中性洗剤を使用してください。

その他の洗剤及びベンジン・シンナーなどを使用すると、扉の変色、変質の原因になります。

6．仕上げ（続き）

（3）コーキング塗布場所について

下図の斜線部分 ▱▱▱ は必ずコーキングしてください。

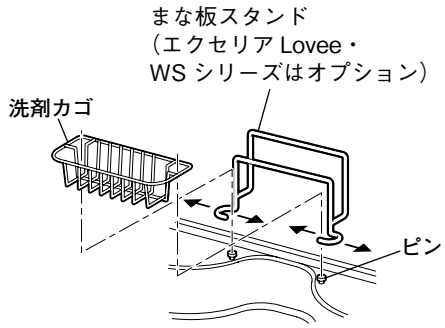


（4） 洗剤カゴ、まな板スタンドの取付け

ステンレスシンクの場合

①洗剤カゴの取付け
シンク後部に取付けてあるピンに洗剤カゴを上より引掛けます。

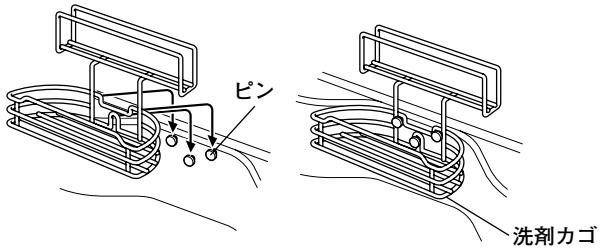
②まな板スタンドの取付け
まな板スタンドのフックをシンク後部に取付けてあるピンに固定します。
（まな板スタンドのある場合のみ）



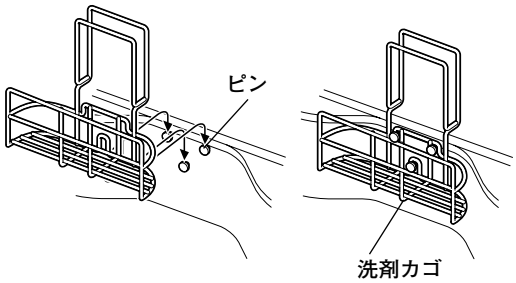
人造大理石シンクの場合

シンク後部に取付けてあるピンに洗剤カゴを上より引掛けます。

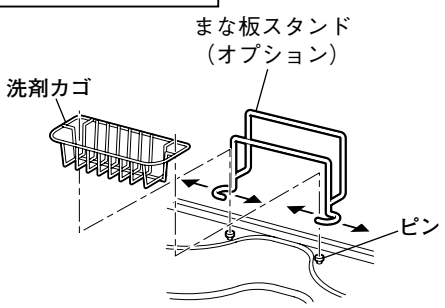
トゥルリオシリーズ



エクセリア Lovee シリーズ



エクセリア WS シリーズ

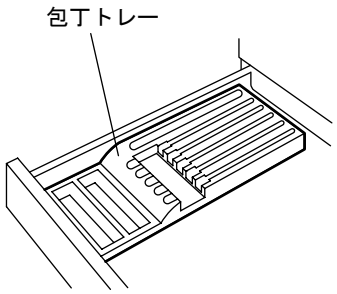


6．仕上げ（続き）

（5）包丁トレーの取付け
（トゥルリオフットスペース収納タイプのみ）

トゥルリオ（フットスペース収納タイプ）には包丁トレーがシンクキャビネットに同梱されております。

シンクキャビネットの引出し左側に設置してください。
詳しくは包丁トレーに同梱されている包丁トレー
取扱説明書を参照ください。



7．点検

（1）安全点検

設置完了後、必ず各部の点検を行い異常のないことを確かめてください。
〈点検のポイント〉
（1）ワークトップとキャビネットはしっかり固定されていますか。
（2）排水ストレーナーはしっかり取付けられていますか。
（3）排水ホースは排水管に押入されていますか。
（4）防臭キャップは排水管にしっかりはめ込まれていますか。
（5）扉・引出し前板にがたつき・傾きはありませんか。
（6）棚受けは根元までしっかり押し込んでありますか。

（2）組込機器の試運転

製品に組み込まれている機器類については、機器に添付されている試運転の方法または操作手順に従って正常に作動することを確認してください。

8．完了後の処置

（1）商品の養生について

・ 製品および組込機器などは、お引渡しまでの間、キズや汚れがつかないように覆いをしてください。

（2）取扱説明書の保管・引渡し方法

・ 製品および組込機器等の取扱説明書は、とりまとめて保管し、お引渡しの際、不足のないことを確認してお客様にお渡しください。

9．残材処理

（1）梱包材その他残材の処置

不要部材を処分する場合は、必ず公的許可を受けている業者に依頼してください。

株式会社 ハウステック

東京都板橋区板橋 3-9-7　板橋センタービル　〒173-0004　Tel. 03-5248-5500　**www.housetec.co.jp**

L34S0691II